

平成26年度 施策の成果

(各課・係別 職務目標実施・達成状況)

掲載部局一覧 (以下の順に掲載)

町長部局	総務課、企画環境課、税務課、町民生活課、保健福祉課、 農政課、商工観光課、建設課、上下水道課
選挙管理委員会	(総務課に掲載)
議会事務局	
出納室	
農業委員会	
教育委員会	学校教育課、町民学習課、学校給食センター、幼児センター

平成26年度職務目標

課・係名:総務課総務係/選挙管理委員会

責任者:課長 高瀬達矢
担当係長:係長 佐藤英征

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(財政係との協議)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	高瀬	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率の向上	H27年3月	高瀬	B	A
	3	機動的な業務分担	・防災、選挙への一体的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化 ・業務量平準化	H27年3月	高瀬	B	A
	4	事務経費の削減	・加除式法令集の見直し(廃止)	—	・経費節減	H27年3月	池田	B	A
B 施策	1	特別職秘書業務、総合調整	・調整手配、町長車運行管理、来客対応 ・交際費管理→(高瀬)	18-①	・スピーディーな政務執行ときめ細かな対応	H27年3月	佐藤	B	A
	2	役場庁舎(防災センター含む)整備の検討	・防災センターの整備方針検討 ・議会特別委員会との調整	17-⑤	・防災の拠点として再整備	H27年3月	佐藤	B	A
	3	消防組合の運営フォロー、 消防救急力の充実	・自衛隊方式解消に向けた取組み支援 ・10年プランの具体化	17-③	・消防防災力強化	H27年3月	高瀬	B	A
	4	目標管理制度の運営	・職務目標管理の実施	19-②	・組織力強化 ・業務対応力強化	H27年3月	高瀬	B	A
	5	人材育成(職員研修)、 人材活用・登用	・研修計画の策定、自主研修対応 ・新人研修、職場内研修の充実 ・職員の採用	19-②	・職員能力の向上 ・組織力強化 ・業務対応力強化	H27年3月	佐藤	B	A
	6	選挙管理事務の確実な遂行	・選挙管理委員会運営 ・農業委員、知事・道議選挙の執行	—	・自治事務、法定受託事務の遂行	H27年3月	佐藤	B	A
	7	審議会、諸団体の適正運営	・衛生委員会の設置 ・報酬審議会、表彰審議会、功労者対応	18-①	・情報共有 ・職員管理	H27年3月	佐藤	B	C
	8	公用車の安全運行	・町長公用車の安全運行、管理	19-⑤	・町民財産適正管理	H27年3月	山口	B	A
	9	職員給与、福利厚生業務	・給与支給、共済制度、健康管理	19-②	・適正な組織管理	H27年3月	池田	B	A
	10	行政顧問弁護士の有効活用	・顧問弁護士と各課の連絡調整	19-②	・業務の適正と効率化	H27年3月	佐藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名:総務課財政係

責任者:課長 高瀬達矢
担当係長:係長 中川博視

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	高瀬	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率の向上	H27年3月	高瀬	B	A
	3	予算資料・財政資料の分かり易い提示、公表	・予算説明書、予算編成資料、決算資料の工夫、改善	4-(6)-①	・基本条例に規定する町民への説明責任	H27年3月	中川	B	A
B 施策	1	予算編成、執行	・編成、執行管理、補正・流用 ・予備費充当、繰越事業管理 ・特別会計管理	19-③	・安定した財政運営 ・町民説明責任	H27年3月	中川	B	A
	2	決算統計、財政状況公表	・決算統計、財政状況公表(年2回) ・健全化指標管理 ・予算編成から決算までの透明性確保	18-②	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H27年3月	中川	B	A
	3	基金管理	・各種基金管理、備荒資金管理	19-③	・将来負担の軽減	H27年3月	中川	B	A
	4	地方債管理	・起債、償還 ・将来シミュレーション ・検査対応	19-③	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H27年3月	川埜	B	A
	5	交付税管理	・基礎数値作成、特別交付税 ・動向把握、将来シミュレーション ・検査対応	19-③	・安定した財政運営	H27年3月	川埜	B	A
	6	会計事務執行・管理	・適正な会計事務、指導 ・各課事務の把握	19-③	・安定した財政運営 ・錯誤・不正の排除	H27年3月	板見	B	A
	7	公会計の整備	・公会計システムを導入 (財務諸表作成に向けた台帳整備)	19-③	・町民説明責任 ・安定した財政運営	H27年3月	川埜	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・決裁権限の移譲(財政係との協議)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	高瀬	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率の向上	H27年3月	高瀬	B	A
	3	指定管理者の導入支援	・新たな施設における導入への支援 (二セコ町民センター)	1-(1)-⑤	・民間活力の活用 ・施設運用の効率化	H27年3月	齊藤	B	A
B 施策	1	町有財産管理の総合調整	・所管施設の維持管理、修繕 ・現有資産の把握、戦略的な財産活用	19-⑤	・適正な財産管理 ・収入の確保	H27年3月	齊藤	B	A
	2	旧宮田小学校の活用	・北海道開発建設部二セコ事務所の整備	19-⑤	・資産の有効活用 ・農地整備事業の促進	H26年10月	齊藤	A	A
	3	定住促進用地の整備	・民間集合住宅建設用地として造成(元町)	19-⑤	・資産の有効活用 ・定住促進(住宅不足の解消)	H26年12月	高瀬	A	A
	4	保守契約等の効率的管理	・保守管理業務、契約管理業務の効率化	19-⑤	・役場全体に目を配った財産管理	H27年3月	齊藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系		期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画	B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務内容の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤		・正確かつ省力化による効率的な業務遂行	H27年3月	佐藤	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理からの健康増進	4-(4)-⑤		・心身共に健康で円滑な業務遂行	H27年3月	佐藤	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守とシステムの維持	1-(5)-①		・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	藤	B	A
	4	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)	・日常的な執務環境の維持 ・收受文書の適正管理	1-(5)-⑤		・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	藤	B	A
	5	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った対応、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①		・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	藤	B	A
	6	課内職員の係を越えた機動的な業務分担	・防災、諸行事への一体的対応(日常からの情報交流及び連携) ・総務係と管財係の横断的対応	4-(3)-①		・業務対応の迅速化 ・業務量平準化	H27年3月	佐藤	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦		・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H27年3月	佐藤	B	A
	8	電子自治体化への工夫改善	・次期G-TAWN移行への対応 ・庁内情報セキュリティの再確認	2-(4)-②		・業務の迅速化、省力化、情報管理事務の明確化	H27年3月	藤	B	A
B 施策	1	原子力防災対策 【北海道との連携】	・原子力防災計画の管理(適時修正) ・安全協定への対応 ・避難計画の管理(適時修正) ・住民周知への対応 ・ニセコ町防災会議、ニセコ町防災会議 ・原子力専門委員会の運営及び連携	17-①		・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年3月	佐藤	B	A
	2	原子力防災計画の住民への啓蒙・啓発の推進 【北海道との連携】	・住民学習会の開催(基礎知識・機運醸成) ・住民説明会の開催(原子力防災計画) ・防災冊子の作成・配布	17-①		・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年3月	佐藤	B	C
	3	防災対策の強化① 【庁内連携】	・防災訓練の実施(一般・原子力) ・防災資機材の整備 ・遭難事故への対応及び防止対策 ・災害時の初期対応 ・広域防災情報ネットワークシステムの運用管理(Jアラート、Em-Net等)	17-④⑥		・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年3月	佐藤 藤	B	A
	4	防災対策の強化② 【保健福祉課との連携】	・避難行動要配慮者名簿の作成支援 ※現存する名簿の精査を依頼 ※人的・物的システム化が検討課題	14-③ 17-①③		・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年3月	藤	B	C
	5	防災対策の強化③ 【住民意識の醸成】	・自主防災組織の設置に向けた取組み ※防災に対する住民意識向上のための制度設計の検討(例)町地域自治振興交付金制度の拡充など。 (自治会防災活動に対する支援) ※自主防災組織モデル地区の設定	14-③ 17-①③		・町民の生命と財産を守る ・危機対応力の向上	H27年3月	藤	B	C
	6	次期業務システムへの移行(H26.9移行予定)	・Web-TAWN導入 ・新TSサーバへのデータ移行(全職員分)	19-②		・情報管理業務の効率化 ・維持管理経費の軽減	H27年3月	藤 土橋	B	A
	7	マイナンバー制度導入への対応(H29運用開始予定)	・導入にあたってのシステム改修(協議会) ・庁内調整(制度に関する情報提供) ※実質運用は、各担当課となる。	19-②		・スムーズな制度移行への対応	H27年3月	藤	B	A
	8	施設予約管理システムの運用・維持管理	・公共施設予約管理システムの維持管理(改良・改善点の点検含む。)	19-②		・申請手続きの利便性向上 ・管理業務の効率化	H27年3月	佐藤	B	A
	9	情報機器の維持管理	・クラウドコンピューティングの的確な展開 ・端末、サーバー等機器の管理、更新 ・機器類の年次更新計画の作成、管理	19-②		・情報の効果的管理 ・事務的経費の節減 ・災害に強い情報管理	H27年3月	藤 土橋	B	A
	10	情報セキュリティの強化	・情報漏えいへの対策 ・個人情報保護マニュアルの運用 ・職員等への情報管理対策強化 ・ウィンドウズXPからの更新	19-②		・厳正な情報保護 ・情報管理への安全性信頼性確保	H27年3月	藤	B	A
	11	個人情報保護	・条例に基づく個人情報保護 ・目的外利用、外部提供の厳正な運用	18-②		・法令遵守	H27年3月	佐藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係のサポート	H27年3月	山本	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H27年3月	山本	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行	1-(5)-②	・特定係への負担軽減 ・課全体での業務支援	H27年3月	山本	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-⑦	・住民サービスの向上	H27年3月	山本	B	A
	5	研修等のとりくみ	・業務研修、視察等の参加実施 ・自己研鑽の促進	4-(5)-⑦	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H27年3月	山本	B	D
	6	企画事務の効率化	・業務の外部委託の検討 ・各種調査機関等からの調査対応検討	4-(3)-①	・業務負担の軽減	H27年3月	佐々木(一)	B	D
	7	土地開発公社の方向性検討	・土地開発公社の今後の運営検討	3-(3)-①	・移住促進 ・民間活用	H27年3月	佐々木(一)	B	A
B 施策	1	まちづくり基本条例の活用浸透作業	・ポケット版の一部改定と作成、配布 ・条例を学ぶ機会の提供(広報と連携)	18-①、18-②	・住民自治の充実	H27年3月	山本	B	A
	2	広域連合、地方分権等への対応	・後志広域連合運営の効率化、情報収集 ・総務課との連携対応	19-③、19-④	・行政事務の効率化 ・地方分権への対応	H27年3月	佐々木	B	A
	3	第5次ニセコ町総合計画進行管理	・実行計画ローリング ・地区ビジョンの発展	18-①、18-②	・総合計画の浸透 ・役場業務方針の明確化 ・役場業務の計画的執行	H27年3月	前川・矢元	B	D
	4	新たな財源の確保、戦略的な財産取得	・各種補助金、交付金等の確保 ・将来のまちづくりに必要な財産取得に係る総合調整	19-③、19-⑤	・財源確保	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	5	地域公共交通	・にこっとBUSの効率運行 ・にこっとBUSの増車等の検討 ・地域公共交通活性化協議会運営 ・福井線補助のあり方検討	4-⑤	・地域交通の確保及び利便性の向上など	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	6	企業誘致対策	・産業活性化協議会への支援 ・企業誘致優遇政策の検討 ・商工観光課との連携	7-②	・企業誘致の促進	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	7	まちづくりの推進支援	・町民主体のまちづくり事業支援(まちづくりサポート事業、綺羅街道植栽事業等) ・まちづくりに係わる人材の育成	18-①、18-③	・地域振興	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	8	まちづくり委員会	・まちづくり委員会の運営改善、小中学生まちづくり委員会の活動運営 ・子ども議会との連携	18-①	・住民参加、情報共有 ・未成年の参加	H27年3月	前川・矢元	B	C
	9	大学生、留学生、研修生の受入	・大学生インターンシップの受入 ・JICAや留学生等の積極受入	18-③	・地域交流、外部刺激	H27年3月	前川・矢元	B	A
	10	民間賃貸住宅建設促進	・民間の賃貸集合住宅建設促進、PR ・建設用地の確保(土地開発公社との連携の模索)	4-②	・民間住宅建設 ・移住定住促進 ・地域の活性化	H27年3月	山本	B	A
	11	移住・定住対策	・北海道暮らしフェアへの出展 ・ちよっと暮らし施設のPR充実	18-③	・移住定住促進 ・地域の活性化	H27年3月	前川・矢元	B	A
	12	北海道新幹線建設及び北海道横断自動車道(黒松内～余市間)建設促進活動	・北海道新幹線新函館～札幌間の早期完成完成への要望活動及び情報収集 ・高速道路黒松内余市間の早期着工への要望活動及び情報収集について	4-⑥	・要望活動等による早期着工完成 ・地域の活性化	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	13	ふるさとづくり寄付	・ふるさとづくり寄付の積極的なPR ・多額寄付者への謝礼要綱の実施	7-②	・寄付額の増 ・ニセコ町まちづくり支援への充実	H27年3月	矢元	B	A
	14	過疎対策	・新過疎法による計画変更 ・H27年度計画変更に向けた準備作業	19-③	・財源確保	H27年3月	佐々木(一)	B	A
	15	地域情報化に向けた財源確保支援	・総務省(ICT・G空間)事業の取り組み検討 ・商工観光課との連携	18-②	・将来に向けた地域振興 ・地域情報通信高度化	H27年3月	山本	B	A
	16	国際交流事業	・国際交流員の受入、活用 ・国際交流協会運営支援 ・HIS、YTLとの連携による国際交流	18-③	・国際交流の推進	H27年3月	矢元	B	A
	17	女性の町政参加の拡大	・委員会、審議会等への女性参画推進 ・町主催講演会等の検討	15-⑤、18-①	・女性参加による、まちづくりの推進、活性化	H27年3月	前川・矢元	B	A
	18	公契約条例の制定	・政策の方向性調整 ・調査、検討、制定(関係所管と共同) ・制定後の運用体制の検討	19-①	・政策財務 ・労働環境の改善、地域経済の活性化	H27年3月	山本	B	C
	19	土地開発公社の運営	・土地開発公社会議、運営業務の遂行	4-②	・分譲地の整理	H27年3月	矢元	B	A
	20	全庁的な調整活動	・国土強靱化地域計画の策定調整 ・各種補助金の活用調整(地域づくり交付金、地域経済循環創造事業交付金ほか)	4-④、17	・安全、安心な生活基盤の確立	H27年3月	佐々木(一)	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係のサポート	H27年3月	山本	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H27年3月	山本	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行	1-(5)-②	・特定係への負担軽減 ・課全体での業務支援	H27年3月	山本	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-⑦	・住民サービスの向上	H27年3月	山本	B	A
	5	研修等のとりくみ	・業務研修、視察等の参加実施 ・自己研鑽の促進 ・庁内へのPR研修の実施(外部講師) ・視察資料野更新・リニューアル(特に農政部分)	4-(5)-⑦	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H27年3月	馬淵	B	A
	6	まちづくり懇談会、町民講座の開催時期の調整検討	・懇談会→前倒し開催の検討 ・町民講座→月1度の開催(各課対応) ・広報誌特集記事とのリンク	4-(6)-④ 4-(5)-⑦	・余裕ある開催懇談 ・情報共有化の推進 ・職員のスキルアップ	H27年3月	馬淵	B	A
	7	視察受入の検討	・視察受け入れ態勢の整備 ・観光協会との受け入れ連携 ・視察対応資料の更新 ・ホスピタリティ向上のため、町長又は副町長の挨拶対応(視察日程優先。対応できない場合もあり)	4-(5)-⑦	・町の取組み全国発信 ・全国事例の相互理解 ・町内泊による地域振興	H27年3月	谷井	B	A
	8	各種取材対応	・取材窓口として担当部署の把握及び誘導案内、広報としての各課等取材対応状況の把握	④-(6)-⑦	・円滑な取材対応 ・情報共有	H27年3月	馬淵	B	A
B 施策	1	光ファイバ網の適正な維持管理(IRU契約)	・ファイバ網保守業務など適正な維持管理及びサービス加入促進 ・IRU契約の更新	18-②	・交付金整備の適正化 ・加入者サービス向上 ・地域情報通信高度化	H27年3月	馬淵	B	A
	2	地域情報化を推進する事業の検討全般	・G空間社会実証プロジェクト(国交省)進行管理(協議会の立上、進行) ・ICT街づくり推進事業実施検討(総務省)	4-④	・快適な生活・ビジネス空間の創造	H27年3月	馬淵	D	A
	3	ウェブサイトの維持管理	・リニューアル後の適正な維持管理 ・ホームページ掲載記事の適正な管理、内容の充実と職員等への周知 ・閲覧履歴の分析と活用検討 ・セキュリティの充実	18-②	・ウェブサイトの充実による情報発信の推進と強化 ・閲覧数向上	H27年3月	馬淵	B	D
	4	政策広報の作成による情報共有の推進	・広報ニセコの改善 ・記事の精度向上 ・特集記事の充実	18-②	・町民に親しまれる広報 ・自治意識の醸成	H27年3月	馬淵	B	A
	5	予算説明書の充実検討	・予算説明書作成方針の検討 ・内容の工夫改善	18-②	・町民が分かりやすい説明書	H27年3月	馬淵	B	A
	6	広報広聴検討委員会	・広報広聴活動のあり方について検討	18-②	・広報広聴の充実 ・町民自治意識の醸成	H27年3月	馬淵	B	A
	7	戦略的な広報広聴活動の実施	・ニーズに合った手法とタイミングによる広報 ・広報紙年間計画の樹立と作成 ・広報「ニセコ」の企画充実	18-②	・行政情報発信の推進と強化 ・情報共有の充実	H27年3月	谷井	B	A
	8	多様な情報ツールの活用	・「そよかぜメール」の利用促進 ・ツイッターやフェイスブックの活用	18-②,18-③	・多様な世代への情報発信の推進	H27年3月	谷井	B	A
	9	コミュニティFMを最大限に活用した情報提供	・コミュニティFMへの庁内情報提供の促進 ・局員との連携 ・常に新しい展開を検討・実施支援	18-②,18-③	・行政、町内や商店、観光イベント情報発信の推進 ・役場組織のイメージ向上	H27年3月	谷井	B	A
	10	防災ラジオの設置啓発と難聴対策	・全世帯・事業所へラジオの貸出と設置促進 ・ラジオの難聴世帯に対するアンテナ等の設置	17-⑥,18-②	・防災情報の提供 (H26.1設置率78.51%)	H27年3月	馬淵	B	A
	11	ラジオニセコへの支援	・ラジオニセコ放送局運営の財政支援 ・運営等協定の検討 ・指定管理者制度の検討	18-②,18-③	・地域コミュニティの活性化 ・地域情報発信の充実 ・放送局運営の持続性	H27年3月	馬淵	B	A
	12	日ハム関連協定の推進	・日ハム関連協イベントの開催支援 ・継続できる実績作り検討	18-③	・地域の活性化	H27年3月	馬淵	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係のサポート	H27年3月	山本	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H27年3月	山本	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行	1-(5)-②	・特定係への負担軽減 ・課全体での業務支援	H27年3月	山本	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-⑦	・住民サービスの向上	H27年3月	山本	B	A
	5	研修等のとりくみ	・業務研修、視察等の参加実施 ・自己研鑽の促進	4-(5)-⑦	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H27年3月	山本	B	A
	6	エネルギー関連情報収集	・エネルギー関連団体等からの情報収集	1-(4)-②	・ニセコ町全般のエネルギー対策の推進	H26年3月	桜井	B	A
B 施策	1	環境基本計画の運用	・環境プロジェクトの推進	2-①、2-②、3-①、10-①	・自然環境の保全	H27年3月	桜井	B	A
	2	ニセコ町環境審議会の運営	・環境基本計画の進行管理と評価	2-①、2-②、3-①	・環境保全の促進	H27年3月	桜井	B	A
	3	環境モデル都市アクションプランの実現	・アクションプランの策定 ・アクションプランの実施予算化・財源確保 ・アクションプランの実施体制構築	4-④	・環境創造都市の実現	H27年3月	大野	B	A
	4	地球温暖化対策	・地球温暖化対策・再生可能エネ管理構築事業 ・庁内取組状況の点検	5-③	・再生可能エネルギー利用率の向上 ・地球温暖化対策実施の振興管理	H27年3月	桜井	B	A
	5	水環境の保全	・地下水保全条例、水道水源保護条例の運用、実施状況の情報提供 ・甘露水継続・確保の検討	2-①、3-②	・水環境の保全	H27年3月	桜井	B	D
	6	ニセコ町水資源保全審議会の運営	・地下水(井戸)及び水道水源保護地域等に係る水環境保全に関する事項の審議	2-①、3-②	・水環境の保全	H27年3月	桜井	B	A
	7	生物多様性保全	・後志生物多様性協議会への参画 ・オビラメの会などの活動支援	2-①、2-②	・自然環境の保全	H27年3月	桜井	B	A
	8	再生可能エネルギーの施設導入支援	・綺羅乃湯への再生エネルギー導入検討	5-①、5-②	・再生可能エネルギー利用率の向上 ・地球温暖化対策	H27年3月	大野	B	D
	9	再生可能エネルギーによる事業化検討	・地域主導型再生可能エネルギー事業化検討業務の実施(小水力発電)	5-①、5-②、7-④	・再生可能エネルギーによる持続可能な地域の活性化検討	H27年3月	大野	B	D
	10	再生可能エネルギーの普及	・雪氷倉庫促進補助金の実施 ・自然エネルギー研究会活動支援	5-①、5-②	・地球温暖化対策 ・エネルギー自給率向上	H27年3月	大野	B	A
	11	再生可能エネルギー導入効果分析	・太陽光発電の導入効果分析 ・地中熱ヒートポンプ導入施設の効果分析 ・環境エネルギー戦略アドバイザーの活用	5-①、5-②	・導入効果の把握	H27年3月	大野	B	D
	12	ニセコ高校地中熱ヒートポンプ利用ハウス実証実験	・実証試験内容の評価 ・地域農業への活用策検討(教委・高校と連携)	5-①、5-②	・導入効果の把握	H27年3月	大野	B	A
	13	マイクロ水力発電の普及促進	・マイクロ水力発電機の貸出 ・啓発・教育的資源としての活用検討	5-①、5-②	・導入効果の把握	H27年3月	桜井	B	A
	14	リゾート地区事業者への支援(スマートコミュニティ)	・エネルギー需要の多いリゾート地区事業者への情報提供、効果的な支援策、連携協定、環境配慮評価の検討	5-①、5-②	・地球温暖化対策 ・省エネ対策の推進	H27年3月	大野	B	D
	15	環境創造都市実現に向けた取り組み	・環境自治体会議の開催	2,3,5	・環境創造都市に向けた町民理解と地域力による取り組み促進	H27年3月	桜井	B	A
	16	町民・事業者への支援(スマートコミュニティ)	・ニセコ町スマート化推進事業(緊急雇用創出推進事業) ・事業者等への情報提供、効果的な支援策、環境配慮評価の検討	5-①、5-②	・地球温暖化対策 ・省エネ対策の推進	H27年3月	大野	B	D
	17	省エネルギー対策	・公共施設等の省エネルギー化対策の検討 ・経産事業によるホテルLED化の推進(1/3事業)	5-①、5-②、5-③	・省エネ対策の推進、地球温暖化対策	H27年3月	大野	B	A
	18	環境省・経産省との連携強化	・各種事業化に向けた国省庁担当者との関係性構築(省庁訪問、直接相談できる関係性構築)。(アクションプラン旅費を活用)	2-①、2-②、3-①、10-①	・省エネ、再可能エネルギー等関連事業の支援獲得	H27年3月	山本・桜井・大野	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・適正な役割分担と、横断的なサポート体制の確立・励行	2-(1)-⑤	・慢性的残業体質の改善 ・職務意欲の保持 ・業務過多係のサポート	H27年3月	山本	A	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員健康診断の受診勧奨 ・職員健康状態の把握・課内共有・サポート	4-(4)-⑤	・健康保持⇒勤務能率・意欲の向上	H27年3月	山本	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日(月1回)の励行	1-(5)-②	・特定係への負担軽減 ・課全体での業務支援	H27年3月	山本	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・庁舎電話当番の励行 ・来庁者への迅速な窓口対応など	4-(6)-⑦	・住民サービスの向上	H27年3月	山本	B	A
	5	研修等のとりくみ	・業務研修、視察等の参加実施 ・自己研鑽の促進	4-(5)-⑦	・職員資質の向上 ・業務能力向上	H27年3月	山本	B	A
B 施策	1	指定統計調査の実施	・平成26年度 学校基本調査(毎年実施、基準日5/1)	9-①②③	・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得る。	H26年7月	佐々木(隆)	B	A
			・平成26年度 工業統計調査(毎年実施、基準日12/31)	7-①②④⑤	・国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料とする。また、国の経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的	H27年3月	佐々木(隆)	B	A
			・平成26年度経済センサス調査区管理・基礎調査(5年毎実施、基準日7/1)	7-①②④⑤	・国の産業構造や事業活動の実態を明らかにすると共に、各種統計調査の母集団情報となり、行政機関で活用する。	H26年9月	佐々木(隆)	B	A
			・平成26年度商業統計調査(5年毎実施、基準日7/1)	7-①②④⑤	・全国の商業(卸売業・小売業)を営む事業所について、産業別、従業者規模別、地域別等に従業者数、商品販売額等を把握し、商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的とす	H26年9月	佐々木(隆)	B	A
			・平成26年度全国消費実態調査(初めて)(5年毎実施、9月～11月の3ヶ月実施)	3, 4	・国民生活の実態について、家計資産を総合的に調査し、全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布などを明らかにする。今回の調査は、近年利用の機会が増えている電子マネーを使用した支出について新たに調査する。また、商品を自分の住んでいる市町村で購入しているか、他の市町村で購入しているかについて明ら	H27年2月	佐々木(隆)	B	A
			・平成27年国勢調査調査区設定(5年毎実施、基準日10/1)	3, 4	・来年度実施する国勢調査の準備事務として遅滞なく実施	H27年3月	佐々木	B	A
			・2015年農林業センサス(5年毎実施、基準日2/1)	6-①～⑭	・国の農林業生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成、提供することを目的とす	H27年3月	佐々木(隆)	B	A
	2	町独自統計の充実による「町の姿」の見える化	・独自統計項目の新規洗出・整理(各課要望等)(地域の人口動態ほか) ・できる所から「数字で見るニセコ」へ追加等	19-①	・的確な政策立案体制の基礎構築(子育て、住宅、観光政策等に活用)	H27年3月	佐々木(隆)	B	D

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化に向けた確認作業 ・課内全体での討議	2-(1)-⑤	より正確で、省力化し、実績の伴う 業務遂行	H27年3月	芳賀	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・課内全体で日常的な確認作業	4-(4)-⑤	・円滑な業務遂行	H27年3月	芳賀	B	A
	3	職員の意識改革	・必要な業務研修の受講	4-(5)-②	・自己研鑽 ・業務能力の向上	H27年3月	芳賀	B	A
	4	適正な賦課徴収のための チェック体制の確立	・チェック機能の整備強化 ・システム上でのチェック機能の利用	19-②	・業務の改善、質向上	H27年3月	重森	B	A
	5	納付環境の整備	・コンビニ収納による納付書の送付と徴収	3-(1)-③	・納付環境改善による収納率の向 上	H27年3月	重森	B	A
B 施策	1	町税条例、国保税条例の改 正	・地方税制の改正による町税条例の改正 ・国保審議会の答申を受けての条例改正	19-②	・経済社会情勢に対応した税制の 構築	H27年3月	芳賀	B	A
	2	徴収業務	・徴収体制の強化 ・滞納整理に向けた債権整理計画作成 ・法的措置の準備、実施	3-(1)-①	・収納率の向上と滞納額の圧縮 ・自主財源と公平性の確保	H27年3月	重森	B	A
	3	町税等収納対策本部	・収納対策推進計画の遂行状況の確認 ・滞納整理月間の設定 ・滞納処分の適正な執行	3-(1)-①	・自主財源である税等の収納率の 向上	H27年3月	芳賀	B	A
	4	後志広域連合及び北海道 との連携	・後志広域連合税務課及び後志総合振興局税務課との連携によ る滞納整理	3-(1)-①	・滞納処分の適正処理	H27年3月	重森	B	A
	5	町民税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	重森	B	A
	6	国民健康保険税の賦課と 徴収	・賦課、徴収業務 ・国保のしくみ広報掲載	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	細川	B	A
	7	軽自動車税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・税制改正による新規事務の増加	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	細川	B	A
	8	町たばこ税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	重森	B	A
	9	入湯税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・関連事業所の立入調査	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	重森	B	A
	10	所得税・町民税の確定申告	・各種事業者、個人納税者による相談、申告事務	19-②	・適正な申告、納付	H27年3月	重森	B	A
	11	固定資産評価審査委員会	・不服を審査決定する機関の運営	19-②	・評価委員会の中立性を高め、納税 者の信頼を確保する	H26年9月	重森	A	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化に向けた確認作業 ・課内全体での討議	2-(1)-⑤	・より正確で、省力化し、実績の伴う 業務遂行	H27年3月	芳賀	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・課内全体で日常的な確認作業	4-(4)-⑤	・円滑な業務遂行	H27年3月	芳賀	B	A
	3	職員の意識改革	・必要な業務研修の受講	4-(5)-②	・自己研鑽 ・業務能力の向上	H27年3月	芳賀	B	A
	4	適正な賦課徴収のための チェック体制の確立	・チェック機能の整備強化 ・システム上でのチェック機能の利用	19-②	・業務の改善、質向上	H27年3月	富永	B	A
	5	納付環境の整備	・コンビニ収納による納付書の送付と徴収	3-(1)-③	・納付環境改善による収納率の向 上	H27年3月	富永	B	A
B 施策	1	町税条例の改正	・地方税制の改正による町税条例の改正	19-②	・経済社会情勢に対応した税制の 構築	H27年3月	芳賀	B	A
	2	徴収業務	・徴収体制の強化 ・滞納整理に向けた債権整理計画作成	3-(1)-①	・収納率の向上と滞納額の圧縮	H27年3月	富永	B	A
	3	町税等収納対策本部	・収納対策推進計画の遂行状況の確認 ・滞納整理月間の設定 ・滞納処分の適正な執行	3-(1)-①	・自主財源である税等の収納率の 向上	H27年3月	芳賀	B	A
	4	後志広域連合との連携	・後志広域連合税務課における滞納整理	3-(1)-①	・滞納処分の適正処理	H27年3月	富永	B	A
	5	固定資産税の賦課と徴収	・賦課、徴収業務 ・評価替えに伴う問合せ処理	19-②	・公平適正な課税の確保、徴収	H27年3月	富永	B	A
	6	地籍調査に関する事項	・地籍調査の成果に関する管理、運営 ・ソフトウェア保守委託 ・数値情報化データ更新業務委託	19-②	・地籍成果の適正管理	H27年3月	宮坂	B	A
	7	新たに課税される方への対応	・免税点、負担調整率等の説明 ・住宅取得控除等の説明	19-②	・公平適正な課税の確保	H27年3月	宮坂	B	A
	8	大口の固定資産税納税者 対策	・大口納税者の動向確認 ・大規模開発計画等の情報収集	19-②	・滞納の抑制と早期の対応	H27年3月	宮坂	B	A
	9	固定資産路線評価委託業 務	・27年度評価替えのため市街地地区の路線価の鑑定評価業務委託	19-②	・公平適正な課税の確保	H27年1月	富永	B	A
	10	固定資産家屋価委託業務・ 家屋評価システム借上料	・27年度評価替えのため家屋評価システムの評価替業務委託 ・家屋評価システム借上	19-②	・公平適正な課税の確保	H27年1月	富永	B	A
	11	地籍成果管理システム環境 整備委託業務・パソコン更 新	・地籍管理システムの環境整備 (処理能力向上・パソコン入替)	19-②	・円滑な地籍成果の提供	H26年6月	富永	A	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名: 町民生活課町民生活係

責任者: 課長 千葉敬貴
担当係長: 係長 石橋弘行

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須項目】	・来庁者への迅速な対応 ・電話での丁寧な対応	2-(1)-①	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・町民生活係所掌事務の定型業務の見直し、工夫の取組み	2-(1)-⑤	・業務の質の向上と優先業務処理の迅速化	H27年3月	石橋	B	A
	3	職員の健康管理【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	千葉	B	A
B 施策	1	地域振興支援業務	・自治会が自発的かつ計画的に行う諸事業に対する各種支援業務 ・自治会の防災推進と加入者の少ない自治会への合併推進	19-①	・自治会組織の活性化と相互扶助の地域力向上	H27年3月	石橋	B	A
	2	交通安全推進業務	・各交通安全団体と連携しながら町民への啓発活動など交通安全運動を推進し、交通事故の未然防止に努める	17-①	・町民の安全・安心の向上	H27年3月	石橋	B	A
	3	交通安全施設管理業務	・交通安全や犯罪防止の街路灯及びその他関連施設の維持管理	17-①	・町民の安全・安心の向上	H27年3月	石橋	B	A
	4	防犯運動業務	・防犯協会と連携しながら犯罪の未然防止活動や町民への啓発活動	17-①	・町民の安全・安心の向上	H27年3月	石橋	B	A
	5	街路灯整備業務	・LED街路灯整備の推進 ・新設街路灯整備の支援	17-①	・町民の安全・安心の向上	H27年3月	石橋	B	A
	6	コミュニティ運動推進業務	・地縁団体、NPO法人に係る事務 ・地域の法律相談等行政相談員と連携した支援業務	18-③	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A
	7	ニセコ町民センター管理運営業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営 ・施設のランニングコスト低減に向けた運営管理	19-②	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A
	8	ニセコ町民センターの指定管理業務	・指定管理者制度導入の検討	19-②	・効率的な施設管理の充実	H27年3月	千葉	B	A
	9	西富地区町民センター維持管理業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営 ・指定管理者制度導入の検討 ・集落再編に向けた事務支援	18-①	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A
	10	ニセコ町地域コミュニティセンター維持管理業務	・施設の効率的かつ有効的に活用するための管理運営	18-④	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A
	11	西富地区町民センター耐震調査及び改修整備	・耐震調査の実施 ・利便性向上に向けた改修の検討	18-①	・行政サービスの充実	H27年3月	石橋	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名: 町民生活課住民係

責任者: 課長 千葉敬貴
担当係長: 係長 佐々木恵子

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須項目】	・来庁者への迅速な対応 ・電話での丁寧な対応	2-(1)-①	・行政サービスの充実	H27年3月	佐々木	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・基本となる住民基本台帳システム入力における窓口届出書(紙媒体)との突号	2-(1)-⑤	・電算入力漏れ防止による住民の不利益防止	H27年3月	佐々木	B	A
	3	職員の健康管理【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	千葉	B	A
B 施策	1	戸籍住民基本台帳事務	・法に基づき適切な事務処理と、入力情報のチェックを日常的に行い住民の情報と利益を守る ・業務に係る電算機器の維持管理を行い行政サービスの向上を図る	19-②	・個人情報の適正な保護管理及び事務の効率化	H27年3月	佐々木	B	A
	2	住民基本台帳ネットワークシステム事務	・広域なネットワークの利用により住民の利便を図る ・住基カードの発行 ・CS端末更改による適正管理	19-②	・個人情報の適正利用とネットワーク利用による住民サービスの向上	H27年3月	佐々木	B	A
	3	中長期在留者居住地届出事務	・法に基づき適切に住民基本台帳の記載を行う。	19-②	・外国人住民の個人情報管理と行政サービスの充実	H27年3月	林	B	A
	4	国民年金事務	・国民年金の相談・照会の対応 ・年金事務所への各種届出書類提出の中継ぎを行い住民をサポートする	19-②	・被保険者の支援充実	H27年3月	林	B	A
	5	人権擁護	・法務省で任命する人権擁護委員の推薦及び活動の補佐と協力	19-②	・人権保護と人権啓発活動の充実	H27年3月	佐々木	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須項目】	・来庁者への迅速な対応 ・電話での丁寧な対応	2-(1)-①	・行政サービスの充実	H27年3月	馬淵	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・生活環境係所掌事務の定型業務の見直し、工夫の取組み	2-(1)-⑤	・業務の質の向上と優先業務処理の迅速化	H27年3月	馬淵	B	A
	3	職員の健康管理【必須項目】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	千葉	B	A
B 施策	1	廃棄物処理対策業務	・広域ごみ処理施設運営に関する事務 ・可燃ごみのRDF化への移行に伴う周知	3-④	・広域廃棄物処理の充実	H27年3月	馬淵	B	A
	2	廃棄物処理計画業務	・一般廃棄物処理計画に基づく年次計画作成と実績報告	3-④	・適正な分別収集及びリサイクル計画の推進	H27年3月	馬淵	B	A
	3	ごみ減量化・リサイクル推進業務	・関係団体、自治会と連携したごみ排出量の抑制とリサイクルの推進 ・事業者向け分別等説明会の実施 ・ごみ分別等指導員配置に向けた協力隊員派遣の検討	3-④	・ごみ排出量の抑制 ・リサイクル率の向上	H27年3月	馬淵	B	A
	4	廃棄物処分場管理業務	・最終処分場の適切な維持管理 ・現最終処分場の長期利用と新施設の検討	3-④	・処分場の長期利用 ・埋め立てごみ安定化	H27年3月	馬淵	B	A
	5	廃棄物収集運搬対策業務	・ごみステーションの修繕及び更新 ・自治会等と連携した維持管理	3-④	・ごみステーション環境の美化	H27年3月	馬淵	B	A
	6	墓地、火葬場業務	・墓地、火葬場環境の適切な維持管理 ・共同墓地設置の調査・検討	3-①	・行政サービスの充実	H27年3月	馬淵	B	A
	6	畜犬業務	・畜犬登録、狂犬病予防注射、野犬掃討 ・愛護動物の適切な飼育の啓蒙	3-①	・行政サービスの充実	H27年3月	馬淵	B	A
	6	合併処理浄化槽業務	・公共下水道整備計画区域外における合併処理浄化槽の設置促進	3-③	・生活環境及び河川環境の向上	H27年3月	馬淵	B	A
7	火葬場施設の利便性向上	・地下水の飲料利用、バリアフリー化や利便性向上等の施設改修の検討	3-①	・施設環境の改善によるサービスの向上	H27年3月	千葉	B	A	

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	・正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H27年3月	工藤	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H27年3月	工藤	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った対応 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	本田	B	A
	5	後志広域連合との情報共有	・被保険者への窓口対応	1-(2)-①	・介護保険業務の適切な運営	H27年3月	本田	B	A
	6	政策に必要な情報収集	・官庁速報、法令改廃システムの活用	1-(3)-③ 4-(5)-⑤⑦	・情報共有と迅速な対応	H27年3月	折内	B	A
	7	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民参加と情報共有	H27年3月	本田	B	A
B 施策	1	子ども・子育て支援事業計画策定	・H27～31年度 5ヶ年の計画策定(子育て支援事業の分析、評価、サービス見込量)	15-①～⑥	・社会全体で支える子育て支援	H27年3月	工藤	B	A
	2	学童保育所の移転計画等、運営方針の検討	・運営方針及び移転場所の検討	15-④	・子どもの安全確保 ・保護者への養育支援	H27年3月	折内	B	A
	3	第4期障がい者福祉計画策定	・H27～29年度 3ヶ年の計画策定(事業分析、評価、障害サービスの見込量)	16-①～④	・障害者の安心した生活 ・共生する社会の実現	H27年3月	工藤	B	A
	4	後志広域連合第6期介護保険計画策定支援	・後志広域連合が策定する介護保険計画への必要資料の提供、支援	13-④	・介護サービスの確保と安定した保険運営	H27年3月	工藤	B	A
	5	高齢者福祉計画策定	・H27～29年度 3ヶ年の計画策定 ・介護保険計画と一体的な老人福祉事業	14-①～⑤	・制度改正に対応した介護予防サービスと支援体制の確立	H27年3月	工藤	B	A
	6	臨時福祉給付金の支給	・要綱制定 ・低所得者への給付金の支給	—	・消費税率引上げによる低所得者への影響緩和	H27年3月	工藤	B	A
	7	子育て世代臨時特例給付金の支給	・要綱制定 ・子育て世帯への給付金の支給	—	・消費税率引上げによる子育て世帯への影響緩和	H27年3月	本田	B	A
	8	認知症高齢者グループホームの施設整備と運営	・外構工事(設計、実施)、排水路敷設用地農地転用、施設開設運営支援	14-④	・認知症高齢者の安心した生活 ・家族介護負担軽減	H27年3月	折内	B	A
	9	災害時要支援者名簿の整備	・災害時避難支援者台帳の更新 ・福祉関係機関との合同避難訓練の実施	14-③ 17-④	・災害時要支援者を守る体制整備	H27年3月	工藤	B	A
	10	社会福祉協議会機能の拡充検討	・今後の福祉事業の強化、推進(通院支援・成年後見)検討	—	・地域で支える福祉の推進	H27年3月	折内	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名:保健福祉課健康づくり係

責任者:課長 折内光洋
担当係長:係長 上仙里美

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	・正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H27年3月	上仙	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H27年3月	上仙	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った対応 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	黒萩	B	A
	5	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民参加と情報共有	H27年3月	黒萩	B	A
	6	保健師業務の共有	・定期的打合せの開催、業務の協力体制をつくる	4-(3)-① 4-(5)-⑦	・保健師業務の対応能力の向上	H27年3月	上仙	B	A
B 施策	1	健康づくり計画の推進	・生活習慣病予防へのさまざまな取り組み ・計画の進行管理	13-①~③	・健康寿命の延伸 (楽しい人生)	H27年3月	上仙	B	A
	2	健康運動の事業所活用	・健康運動教室の通年開催 ・委託事業者と内容や運営調整	13-①	・運動の習慣化	H27年3月	上仙	B	A
	3	健康診断の受診率向上	・受診率を高めるさまざまな取り組み	13-②	・生活習慣病の予防 (特定健診受診率目標30%)	H27年3月	上仙	B	A
	4	予防接種事業の推進	・個別予防接種の円滑な運営調整	13-②	・感染症の予防 ・健康保持	H27年3月	黒萩	B	A
	5	エキノコックス感染症の予防	・エキノコックス症健診の実施 ・寄生虫の駆除(ペイト散布)	13-②	・安心した暮らし ・風評被害の防止	H27年3月	上仙	B	A
	6	地域医療の確保	・倶知安厚生病院への支援	13-④	・安心した医療の提供	H27年3月	上仙	B	A
	7	母子保健事業の推進 (保健師による子育て支援)	・母と子の子育て教室、相談事業 ・訪問、健診の実施(障害の早期発見)	15-②③	・子どもの健康確保 (障害児への対応)	H27年3月	上仙	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名:保健福祉課保険医療係

責任者:参事 横山俊幸
担当係長:係長 中田真美

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	・正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H27年3月	中田	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H27年3月	横山	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H27年3月	中田	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った対応 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	浅井	B	A
	5	後志広域連合との情報共有	・被保険者への窓口対応	1-(2)-①	・国民健康保険業務の適切な運営	H27年3月	浅井	B	A
	6	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民参加と情報共有	H27年3月	浅井	B	A
B 施策	1	国民健康保険税率の改正	・医療給付に見合う税率の見直し	13-④	・健全かつ安定的な運営	H27年3月	横山	B	A
	2	こども医療給付事業	・中学生までの医療費無料化	15-①	・子どもの健康保持 ・保護者の負担軽減	H27年3月	浅井	B	A
	3	未熟児養育医療給付事業	・未熟児で生まれた子の親に対する医療費の給付 ・一部徴収金のこども医療振替規定の整備	15-①	・子どもの健康保持 ・保護者の負担軽減	H27年3月	浅井	B	A
	4	障害者、ひとり親家庭医療費給付事業	・医療費の助成	16-②	・安心して暮らせる地域社会	H27年3月	浅井	B	A
	5	広域連合と連携した後期高齢者医療制度の実施	・高齢者医療広域連合との連携 ・保険料率の改定に伴う周知・徴収 ・医療制度の仕組み等の情報提供	13-④	・安心して必要な医療が受けられる社会	H27年3月	中田	B	A
	6	高齢者の健診事業	・75歳以上の特定健診無料化 ・健康づくり係との連携した健診	13-②	・受診者負担の軽減 ・生活習慣病の予防	H27年3月	中田	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・業務効率化の点検・評価・実行 ・課内での報告・連絡・相談の励行	2-(1)-⑤	・正確かつ省力化した効率的な業務遂行	H27年3月	青木	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断の定期受診による体調管理 ・健康保持増進への啓蒙	4-(4)-⑤	・心身共に健康で適切な業務実行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化	H27年3月	青木	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・来庁者の立場に立った対応 ・迅速な電話対応、電話当番日の確認	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	青木	B	A
	5	効果的な情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民参加と情報共有	H27年3月	青木	B	A
	6	政策に必要な情報収集	・官庁速報、法令改廃システムの活用	1-(3)-③ 4-(5)-⑤⑦	・情報共有と迅速な対応	H27年3月	折内	B	A
B 施策	1	高齢者への総合的ケアマネジメント	・介護予防教室、総合相談、訪問支援	14-①②	・地域で安心して暮らせるまち	H27年3月	青木	B	A
	2	高齢者の自立した生活への支援	・介護予防サービス個別計画の作成	14-②	・要介護状態になることを防ぐ	H27年3月	青木	B	A
	3	高齢者の安全、安心確保	・救急医療情報キットの配布	14-③	・救急時の迅速な対応	H27年3月	青木	B	A
	4	高齢者の見守り体制の強化	・高齢者声かけ訪問事業の普及	14-③④	・高齢者を守る地域社会	H27年3月	青木	B	A
	5	地域におけるネットワークの構築	・地域ケア・サービス調整会議(毎月) ・介護支援関係者による学習会	14-④	・適切なサービス提供	H27年3月	青木	B	A
	6	成年後見(法人後見)制度 利用支援事業の開始	・成年後見利用支援事業実施要綱整備 ・支援会議の設置	14-④ 16-①	・高齢者の生活支援 ・人権擁護、地域福祉活動の推進	H27年3月	青木	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系		期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画	B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステムに基づく公文書管理【必須事項】	・文書管理委員会の効果的な運営 ・歴史的な文書の取扱整備、保管場所確保 ・ファイリングに携わる人材の育成	1-(5)-①		・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	尾崎	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・日常的な執務環境の維持 ・文書の適正管理	1-(5)-⑤		・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	尾崎	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者の立場に立った対応、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①		・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	尾崎	B	A
	4	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤		・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	尾崎	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・各種計画の策定、諸行事への一体的対応 ・農業委員会との横断的対応	4-(3)-①		・業務対応の迅速化 ・業務量平準化	H27年3月	福村	B	A
	6	職員の健康管理【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤		・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	福村	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦		・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H27年3月	福村	B	A
	8	関係機関・団体との連携、指導調整	・総合振興局、普及センター、JA等との連携強化、職員との融合	-		・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H27年3月	福村	B	A
	9	農業振興地域整備計画、ニセコ町農業振興計画策定の進行管理	・管理職によるコントロール	-		・業務の遂行	H27年3月	福村	B	A
B 施策	1	農業振興策の推進に関する総合調整	・ニセコ町農業振興地域整備計画、農業経営基盤強化促進基本構想、農業振興計画の進行管理 ・各種団体・協議会の開催 ・農家所得倍増プランの推進	6-⑩		・農業振興指針の決定 ・農林業の振興 ・農家所得の向上	H27年3月	尾崎	B	A
	2	営農指導全般	・営農指導体制確立(普及所、集落支援員) ・作物栽培試験圃場の設置 ・各種営農情報、支援対策等の周知	6-⑥ 6-⑩		・農家経済の安定 ・栽培技術の向上	H27年3月	尾崎	B	A
	3	畑作園芸農業振興	・輪作体系の確立、営農モデルの確立 ・高収益高品質作物・新技術の導入 ・種子確保対策	6-①		・農家経済の安定	H27年3月	尾崎	B	A
	4	水田農業振興	・稲作経営全般 ・酒米生産の振興 ・イエスクリーン米、低タンパク米の生産振興	6-⑩ 6-⑪		・農家経済の安定 ・ニセコ産米のブランド化	H27年3月	尾崎	B	A
	5	土づくり対策	・完熟堆肥の生産・流通支援対策 ・土壌診断・残留農薬対策 ・緑肥作物作付奨励事業(3年目)	6-⑦		・地域循環型クリーン農業の実践 ・農家経済の安定 ・堆肥売上向上	H27年3月	佐藤	B	A
	6	農業用近代化施設や機械の整備	・経営体育成支援事業 ・攻めの農業実践緊急対策事業(新) ・各種近代化施設の整備	6-① 6-⑫		・労働生産性の向上 ・コスト削減	H27年3月	尾崎	B	A
	7	新規作物及び新規栽培技術の導入チャレンジ支援	・高収益作物の導入支援 ・新規作物補助 ・新規栽培技術補助(人参単条植え外)	6-①		・高収益作物の導入	H27年3月	佐藤	B	A
	8	クリーン農業の推進	・地域循環型クリーン農業の推進 ・イエスクリーン・有機栽培等の推進 ・環境に優しい農業資材の利用検討 ・再生可能エネルギー活用の推進	6-⑪		・地域循環型クリーン農業の実践 ・クリーン農産物のブランド化	H27年3月	尾崎	B	A
	9	農用地の利用集積	・農業振興地域の管理 ・農地保全、耕作放棄地台帳の整備 ・人・農地プランの進行管理	6-③		・優良農地の保全 ・耕作放棄地の活用	H27年3月	尾崎	B	A
	10	担い手対策	・認定農業者、農業士の育成 ・担い手支援、資金融資・利子助成 ・地域担い手育成総合支援協議会 ・集落営農・法人化支援	6-⑥		・意欲ある担い手の育成	H27年3月	尾崎	B	A
	11	青年農業者、女性経営参画	・農業青年会 ・女性の経営参画 ・ニセコ高校との連携	6-⑥		・担い手育成確保	H27年3月	佐藤	B	A
	12	新規就農者支援	・新規就農者支援対策 ・青年就農給付金事務	6-⑥		・新規就農者の育成	H27年3月	尾崎	B	A
	13	中山間地域等直接支払事業	・中山間地域等直接支払事業	6-⑬		・条件不利補正、農業生産活動の継続確保	H27年3月	佐藤	B	A
	14	環境保全型農業直接支払交付金事業	・環境保全型農業直接支払交付金	6-⑬		・農村環境の保全 ・地球温暖化防止	H27年3月	尾崎	B	A
	15	産業連携・販売促進	・産まつりの開催 ・農畜産物の流通販売促進対策の推進 ・地産地消、食育の推進	6-⑫		・地域循環型経済の活性化 ・農業所得の安定向上	H27年3月	尾崎	B	A
			・農産物販売促進委員会事務局 ・ビュープラザ直売会支援 ・グリーンツーリズム、観光との連携	6-⑫		・農業所得の安定向上	H27年3月	佐藤	B	A
	16	クリーン農産物の地域ブランド化	・農畜産物の地域ブランド化 ・蔵人衆&関連商品開発販売 ・酒造好適米、あいがも米の生産振興	6-⑪		・ニセコブランドの確立	H27年3月	佐藤	B	A
	17	6次産業化・高付加価値化	・農畜産物の加工化・特産品開発支援 ・農業者の6次産業化、企業化等支援 ・地場産品の消費拡大、米粉利用の推進	6-⑫		・ニセコブランドの確立 ・農家所得の増大	H27年3月	尾崎	B	A
	18	集落支援・地域おこし対策	・地域おこし協力隊の募集・サポート ・西富地区集落再編の推進	6-④		・集落再編 ・地域課題の解決、地域活動活性化	H27年3月	佐藤	B	A
19	農業統計	・農産物作付調査 ・各種調査物、アンケート等	6-⑩		・意思決定の効率化支援	H27年3月	佐藤	B	A	

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステムに基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリング基準の遵守 ・ファイリングの日の実施 ・分かりやすい序列の検討	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	山口	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・日常的な執務環境の維持 ・文書の適正管理	1-(5)-⑤	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	山口	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者の立場に立った対応、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	山口	B	A
	4	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	山口	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・各種計画の策定、諸行事への一体的対応 ・農業委員会との横断的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化 ・業務量平準化	H27年3月	福村	B	A
	6	職員の健康管理【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	福村	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H27年3月	福村	B	A
	8	関係機関・団体との連携、指導調整	・総合振興局、普及センター、JA等との連携強化、職員との融合	—	・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H27年3月	福村	B	A
B 施策	1	農業者経営所得安定対策制度の推進	・ニセコ町地域農業再生協議会の運営 ・対象作物の生産数量の設定 ・所得補償交付金事務の遂行	6-⑩	・農業経営の安定 ・食料自給率の向上	H27年3月	山口	B	A
	2	水田・畑作経営所得安定対策	・水田対策事務 ・収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)	6-⑩	・稲作経営の安定	H27年3月	山口	B	A
	3	ニセコ町農業振興計画の策定	・ニセコ町農業振興計画(H26~30)の策定及び進行管理	6-⑩	・農業経営の安定 ・食料自給率の向上	H27年3月	山口	B	A
	4	農地の利用集積	・農地利用集積円滑化事業	6-③	・農地の利用集積	H27年3月	山口	B	A
	5	農業支援銀行	・農地所有者代理事業の推進 ・農地売買等事業の推進 ・財源基金の検討(国営事業実施に併せて)	6-③	・農地の利用集積 ・経営規模拡大	H27年3月	山口	B	A
	6	耕作放棄地の再生利用対策	・耕作放棄地再生利用事務	6-⑬	・農業農村環境の保全 ・農業経営の安定	H27年3月	山口	B	A
	7	多面的機能支払交付金事業の推進	・共同活動支援交付金交付事務 ・多面的機能支払事業(推進活動支援)	6-⑬	・農村環境の保全 ・コミュニティの推進	H27年3月	山口	B	A
	8	農地中間管理機構の対応	・農地中間管理機構の発足に伴う情報提供業務 ・農地利用配分計画策定	6-⑬	・機構運営への支援 ・農地集約化	H27年3月	山口	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステムに基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリング基準の遵守 ・ファイリングの日の実施 ・分かりやすい序列の検討	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	佐藤	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・日常的な執務環境の維持 ・文書の適正管理	1-(5)-⑤	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	佐藤	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者の立場に立った対応、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	佐藤	B	A
	4	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	佐藤	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・各種計画の策定、諸行事への一体的対応 ・農業委員会との横断的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化 ・業務量平準化	H27年3月	福村	B	A
	6	職員の健康管理【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	福村	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H27年3月	福村	B	A
	8	関係機関・団体との連携、指導調整	・総合振興局、森林室、森林組合等との連携強化、職員との融合	—	・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H27年3月	福村	B	A
B 施策	1	畜産振興の整備・計画の総合推進	・各種畜産振興施策の推進 ・草地畜産基盤整備事業の推進(~H27)	6-⑩	・畜産業の振興 ・TMRセンター事業の遂行	H27年3月	佐藤	B	A
	2	草地畜産基盤整備事業の推進	・TMRセンター事業の推進 ・フロンティアニセコの育成支援 ・自給飼料生産拡大緊急対策事業	6-⑤	・労働生産性の向上 ・コスト低減、農家経営の安定	H27年3月	佐藤	B	A
	3	堆肥センターの管理運営・維持管理	・指定管理者による施設の管理運営 ・良質堆肥の生産・流通支援、有機質確保対策 ・悪臭対策、カラス被害対策 ・維持補修工事の実施	6-⑦	・良質堆肥の生産供給 ・地域循環型クリーン農業の推進	H27年3月	佐藤	B	A
	4	集約草地の管理運営	・集約草地の管理運営 ・集約草地草地更新 ・家畜自主防疫協議会事務	6-⑤	・集約草地の有効利用	H27年3月	佐藤	B	A
	5	家畜共進会	・家畜共進会の開催、出陳支援 ・家畜共進会場の管理	6-⑩	・畜産業の振興	H27年3月	佐藤	B	A
	6	家畜伝染病予防	・各種伝染病予防注射・検査の実施 ・口蹄疫・鳥インフルエンザ対策の実施	6-⑩	・家畜伝染病の阻止	H27年3月	佐藤	B	A
	7	酪農振興対策	・乳牛資質向上対策事業補助 ・ようてい酪農ヘルパー利用組合事業補助	6-⑩	・継続支援	H27年3月	佐藤	B	A
	8	狩猟・有害鳥獣対策	・狩猟に関する事項 ・有害鳥獣の駆除に関する事項 ・狩猟免許取得者の養成	—	・法遵守の安全な狩猟 ・鳥獣被害の迅速対応	H27年3月	佐藤	B	A
	9	治山対策	・治山事業に関する事項 ・無届伐採への対策	6-⑭	・財産の保全管理	H27年3月	佐藤	B	A
	10	民有林の振興	・森林法に基づく森林整備計画、各種届出事務 ・各種振興制度の推進・支援 ・町単独除間伐奨励事業	6-⑨ 6-⑭	・民有林の振興 ・環境負荷の軽減	H27年3月	佐藤	B	A
	11	町有林の管理	・町有林の管理運営 ・除間伐事業の実施 ・作業道の維持補修実施	6-⑭	・公有林の振興 ・環境負荷の軽減	H27年3月	佐藤	B	A
	12	愛林思想の啓蒙・林野火災予消防対策	・林野火災予消防対策 ・「森と緑の会」事業の支援 ・緑の募金運動、緑化・植樹対策	6-⑭	・林野火災防止 ・愛林思想の啓蒙 ・環境負荷の低減	H27年3月	佐藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名: 農政課農地整備係

責任者: 室長 藤田明彦
担当係長: 係長 中村正人

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者への迅速かつ親切な対応 ・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H27年3月	中村	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・新体制による業務分担 ・事業着手に伴う業務の円滑な移項	2-(1)-⑤	・積極的な業務対応	H27年3月	中村	B	A
	3	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・諸行事、現地確認等への支援 ・防災対策及び被災地対応の体制整備	4-(3)-①	・課全体の連携強化 ・業務対応への迅速化	H27年3月	藤田	B	A
	4	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-⑤	・爽やかな住民への対応 ・良好な職場環境	H27年3月	藤田	B	A
B 施策	1	土地改良事業の企画調整及び推進	・国営、道営、団体営事業等の総合調整 ・各種進行計画との整合性	6-①	・農業生産基盤の強化	H27年3月	中村	B	A
	2	小規模土地改良対策	・明暗渠掘削特別対策事業 ・農業用水補修事業	6-①	・排水不良農地対策 ・用排水施設の適正管理	H27年3月	石山	B	A
	3	農地・農業用施設災害の復旧対策	・被災状況の調査、復旧方針の決定 ・農地等災害復旧事業(町単独)	6-①	・災害復旧の負担軽減 ・営農の継続支援	H27年3月	石山	B	A
	4	道営中山間地域総合整備事業等既完了事業の施設管理	・事業評価及び効果の検証 ・適正な維持管理の指導	6-①	・施設の有効活用 ・施設の長寿命化	H27年3月	辻	B	A
	5	町単独事業の見直し	・国営事業実施に伴う単独事業の見直し ・事業評価による見直し	2-(2)-⑤	・利用しやすい事業体系 ・情報の収集	H27年3月	中村	B	D

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名: 国営農地再編推進室農地再編係

責任者: 室長 藤田明彦
担当係長: 係長 中村正人

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者への迅速かつ親切な対応 ・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H27年3月	中村	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・新体制による業務分担 ・事業着手に伴う業務の円滑な移項	2-(1)-⑤	・積極的な業務対応	H27年3月	中村	B	A
	3	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・諸行事、現地確認等への支援 ・防災対策及び被災地対応の一体化	4-(3)-①	・課全体の連携強化 ・業務対応への迅速化	H27年3月	藤田	B	A
	4	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-⑤	・爽やかな住民への対応 ・良好な職場環境	H27年3月	藤田	B	A
	5	関係機関・団体との連携強化	・開発局(事業主体)との連携及び情報共有 ・財務局、北海道、他機関との協力体制強化	-	・業務の円滑な遂行 ・情報の収集	H27年3月	藤田	B	A
B 施策	1	国営事業予算の要望活動(農水省・国土交通省)	・事業予算の確保 ・事業計画の適正な執行	6-②	・事業の円滑な推進 ・事業計画の適正な執行	H27年3月	中村	B	A
	2	国営事業の総合調整	・開発局他関係機関との連携 ・町の各種計画等との調整	6-②	・業務の円滑な執行 ・各種計画等との整合性	H27年3月	中村	B	A
	3	国営事業促進期成会の推進	・二セコ地区推進体制の総合調整 ・促進期成会、各地区推進委員会の推進事務	6-②	・地元体制の確立 ・受益者との情報共有	H27年3月	中村	B	A
	4	国営事業推進協議会の運営	・事業推進協議会役員の連絡調整 ・事業推進協議会の運営事務	6-②	・地元体制の連携強化 ・関係機関との情報共有	H27年3月	中村	B	A
	5	国営事業換地委員会の設立	・二セコ地区担当換地士の任命 ・二セコ地区換地委員会の設立及び運営	6-②	・換地計画の樹立 ・換地手法の理解強化	H27年3月	辻	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者への迅速かつ親切な対応 ・迅速かつ丁寧な電話対応	2-(1)-①	・住民サービスの向上 ・来庁しやすい環境づくり	H27年3月	中村	B	A
	2	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・新体制による業務分担 ・事業着手に伴う業務の円滑な移項	2-(1)-⑤	・積極的な業務対応	H27年3月	中村	B	A
	3	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・諸行事、現地確認等への支援 ・防災対策及び被災地対応の一体化	4-(3)-①	・課全体の連携強化 ・業務対応への迅速化	H27年3月	藤田	B	A
	4	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康管理の意識強化と予防等の情報共有	4-(4)-⑤	・爽やかな住民への対応 ・良好な職場環境	H27年3月	藤田	B	A
	5	換地士等資格取得支援	・換地担当スタッフ育成 ・換地研修等への参加	4-(5)-⑦	・適正な業務対応 ・課内の能力の向上	H27年3月	藤田	B	A
B 施策	1	国営事業の法手続きと計画樹立	・土地改良法に基づく手続きの執行 ・各種進行計画との整合性	6-②	・国営事業の適正な実施	H27年3月	中村	B	A
	2	事業計画の執行	・事業工種や換地手法等の適切な計画説明 ・工事施工順の受益者調整	6-②	・参加受益者の計画把握 ・工事等の早期着工	H27年3月	中村	B	A
	3	換地業務の執行	・後志総合振興局から業務受託 ・土地連換地センターとの調整	6-①	・換地業務の円滑な執行 ・関係機関との連携	H27年3月	石山	B	A
	4	換地計画の策定	・地区換地士の委嘱と事務執行 ・換地区域決定等計画策定と受益者説明	6-①	・換地手法の把握 ・土地利用の検討	H27年3月	石山	B	A
	5	国有地等の編入事務	・財務局と編入及び使用料調整 ・北海道と河川敷地払下の調整	6-①	・換地事務の円滑な推進	H27年3月	辻	B	A
	6	埋蔵文化財等現地調査	・町教育委員会と連絡調整 ・北海道教育委員会と実施調整	6-① 11-①	・事業の円滑な執行 ・文化財の保全	H27年3月	辻	B	A
	7	通年施工促進制度の運用	・制度運用のための受益者説明 ・制度認定と事務手続き	6-⑩	・有利な経済対策の利用 ・農業経営の安定	H27年3月	石山	B	A
	8	負担金償還対策	・有利な融資事業の検討 ・負担金償還に関する受益者との調整	6-⑩	・有利な経済対策の利用 ・農業経営の安定	H27年3月	辻	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況		
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月	
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・各業務の内容、ボリュームの把握、適正配分の実施	2-(1)-⑤	・業務の質向上、時間外労働の削減	H27年3月	前原	B	A	
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・時間外労働の削減 ・日々の把握	4-(4)-⑤	・業務の質向上	H27年3月	前原	B	A	
	3	ファイリングシステムに基づく 公文書管理	・ファイリングの日の励行 ・序列の見直し・課全体での取り組み意識	1-(5)-①	・情報共有の確保、業務の効率化	H27年3月	淵野	B	A	
	4	スケジュールの共有	・朝礼、終礼の実施 ・国際交流員の予定掌握	4-(4)-②	・人員掌握、業務の効率化	H27年3月	前原	B	A	
B 施策	I 商工業振興の取組み									
	1	商工会事業の支援	・商工業振興事業補助 ・連絡会議(定例)の実施	7-①	・商工会事業の推進	H27年3月	淵野	B	A	
	2	地域資源活用ビジネス人材 育成事業	・補助金による事業支援(北大と連携)	7-①	・起業の増加	H27年3月	淵野	B	A	
	3	にぎわいづくり企業者等サ ポート事業	・事業審査、交付事務	7-④	・起業の増加、既存事業者の魅力 アップ	H27年3月	淵野	B	A	
	4	中小企業特別融資事業	・北海信金へ原資支出 ・より実効性がある制度の検討(固定化の打破)	7-⑤	・事業者の運営支援	H27年3月	淵野	B	A	
	5	起業者の支援基盤検討	・起業化した事業者をサポートするための仕組みを検討	7-④	・起業者のドロップアウトを減らす	H27年3月	淵野	B	A	
	II 購買促進・商業基盤強化									
	6	綺羅カードによる購買支援	・綺羅カード事業の支援継続 ・次の一手の検討	7-①	・町内購買額の増加	H27年3月	淵野	B	A	
	7	カード決済のマルチ利用を 検討	・さまざまなカード機能を一元的に使える方法を検討	7-①	・町内購買額の増加	H27年3月	淵野	B	D	
	8	wifi化の検討	・事業スキームの検討	7-⑤	・集客、購買機会の創出	H27年3月	淵野	B	A	
	9	イベントの支援	・綺羅街道植栽、千本桜、七夕花火、キラ綺羅市、ニセコフェス、マリン、ハロウィンほか	7-⑤	・地域連携の醸成	H27年3月	淵野	B	A	
	III 雇用・労働対策について									
	10	雇用創出事業の実施	・ニセコブランド商品開発支援事業(継続) ・新規事業	7-④	・地域雇用の安定化、地域経済の 基盤づくり	H27年3月	淵野	B	A	
	11	季節労働者対策事業	・冬期雇用制度の調査・実施検討 ・手帳の発行	7-①	・季節労働者の保護	H27年3月	淵野	B	A	
	12	労働者の生活費等融資に 関する事務	・労金へ原資支出	7-①	・労働者の生活資金確保	H27年3月	淵野	B	A	
IV 消費生活について										
13	羊蹄山麓広域消費生活相 談所の運営	・相談員の配置、運営(事務局:喜茂別町)	—	・消費者の保護	H27年3月	淵野 (池田)	B	A		
14	公用車の管理	・清掃、整備、法定点検	—	・町民財産の適正管理	H27年3月	淵野 (池田)	B	A		
15	放射性物質測定器の運用	・機器のメンテナンス ※運用化への移管を検討	—	・食の安全を指標化	H26年3月	淵野	B	A		

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	業務改善については、商工労働係に同じ							
B 施策	I 観光戦略の方向性に関する施策								
	1	観光振興計画進捗管理	・改定後の観光振興計画の進行管理	8-①~⑦	・観光施策の適正執行	H27年3月	斉藤	B	A
	2	観光審議会の開催・運営	・観光課題の諮問・答申	8-①~⑦	・観光施策の適正化	H27年3月	斉藤	B	A
	3	観光戦略会議の開催・運営	・観光振興計画に基づくアクションプランの検討と実施、施策の評価	8-①~⑦	・観光施策の実施を担保	H27年3月	斉藤	B	A
	4	観光圏事業の推進	・圏認定、プラットフォームの運営(職員派遣)、実施事業の管理	8-①	・実事業を支援することで地域の魅力アップ	H27年3月	淵野	B	A
	5	観光局の検討	・観光局のあり方等についての検討(事務局: 倶知安町)	8-①	・地域内の統制を図ることでブランド確保	H27年3月	淵野	B	A
	6	CS調査の継続	・観光客満足度調査データの収集	8-①	・観光施策立案の指標	H26年12月	淵野	B	A
	7	諸外国のトレンド調査	・国際交流員により各地を調査しレポート作成	8-①	・観光施策立案の指標	H27年3月	ポール	B	A
	8	観光入込調査の継続	・観光事業者へ調査票提出依頼、集計	8-①	・観光施策立案の指標	H27年3月	斉藤	B	A
	9	観光事業投資の推進	・地域情報の取りまとめ、相談、調整	8-①	・良質な投資の確保	H27年3月	前原	B	A
10	スポーツ観光施策の検討	・ニセコにおけるスポーツ観光のあり方を検討	8-①	・新たな観光ニーズの掘起し	H27年3月	前原	B	D	

(商工観光課観光戦略推進係 その1 - 次項につづく)

II 観光客受入体制の整備									
B 施 策	11	観光案内業務	・委託事務、案内業務内容の確認 ・案内業務内容をブラッシュアップ	8-②	・ミスマッチを防止することで顧客満足度アップ	H27年3月	斉藤	B	A
			・ニセコ駅観光案内所の運用検討	8-②	・未案内時間の解消	H26年7月	斉藤	A	A
	12	観光地美化事業	・観光道路の花植え ・駅前、綺羅街道のカボチャ管理	8-②	・受入環境の充実	H26年10月	斉藤	A	A
	13	観光魅力アップ事業の推進	・審査、交付事務	8-②	・新たなコンテンツの造成	H27年3月	斉藤	B	A
	14	ビュープラザの改修	・用地取得、実施設計に向けた準備	8-②	・施設の欠陥排除、将来に向けた環境整備	H27年3月	斉藤	B	A
	15	ビュープラザの維持管理	・使用許可、委託事務、管理状況の確認、警備委託、除雪委託、ペレットストーブの設置、雪下ろし、管理手法の見直し	8-②	・利用者の満足度向上、安全確保	H27年3月	斉藤	B	A
	16	綺羅乃湯の管理	・指定管理者事務、施設補修、備品購入	8-②	・適正な施設の管理	H27年3月	斉藤	B	A
			・街灯のLED化	8-②	・環境のまちを推進	H26年7月	斉藤	C	C
			・施設活性化策の検討	8-②	・利用者数の増	H26年7月	前原	B	A
	17	桜ヶ丘公園の再整備案の検討	・カタクリの保存、遊歩道の整備、新たな植栽の可能性を検討	8-②	・既存コンテンツの磨き上げ	H27年3月	前原	B	D
	18	五色温泉インフォメーションセンターの管理	・指定管理者への委託事務	8-②	・登山者等への情報提供確保、安全性向上	H26年11月	斉藤	B	A
	19	五色温泉野営場の運営	・管理委託、施設所有者(道)との調整	8-②	・適正な施設の管理	H26年11月	斉藤	B	A
	20	アンヌプリ地区公衆トイレの管理	・光熱水費の支出、施設補修	8-②	・適正な施設の管理	H27年3月	斉藤	B	A
	21	歓迎看板の維持	・一時的な表示物の検討 ・今後の運用方針の検討	8-②	・適正な施設の管理	H27年3月	斉藤	B	A
	22	ニセコ駅の管理	・清掃委託、実施状況の管理	8-②	・受入環境の充実	H27年3月	斉藤	B	A
			・美化管理(カボチャ、花壇、イルミ)	8-②	・受入環境の充実	H27年3月	斉藤	B	A
	23	公用車の管理	・清掃、整備、法定点検	8-②	・受入環境の充実	H27年3月	斉藤	B	A
	24	ニセコ源泉管理	・温泉の販売事務、施設管理 ・移管に向けた検討	8-②	・供給先施設の温泉確保	H27年3月	斉藤	B	A
	25	ニセコグリーンバイクの運営	・運営協議会の支援	8-②	・エコな移動の創出	H26年11月	ポール	B	A
	26	フットパスの管理	・関係組織の支援 ・フットパスに関する戦略の検討	8-②	・他のコンテンツとの複合的な価値向上	H27年3月	淵野	B	A
	27	ニセコ森林公園の管理	・指定管理事務、施設補修	8-②	・適正な施設の管理	H27年3月	斉藤	B	A
			・利活用についての方向性検討	8-②	・新たなコンテンツ化	H27年3月	前原	B	A
	28	観光情報の提供	・パンフレット、マップの作成 ・WEB戦略の検討	8-②	・効果的なPR手法の確立	H27年3月	斉藤	B	A
	29	庁舎パンフレットラック、談話室ディスプレイの管理	・ラックの管理、談話室ディスプレイの模様替え	8-②	・来訪者へのPR	H27年3月	ポール	B	A
	30	ニセコフェスティバルの支援	・実行委員会の支援	8-②	・秋のコンテンツの育成	H26年12月	淵野	B	A
	31	SL運行の支援	・協議会の支援、駅受入対応	8-②	・秋のコンテンツの育成	H26年11月	斉藤	B	A
	32	アイアンマンレースの支援	・バイクコース警備(人員配置) ・実行委員会への参画	8-②	・国際イベントの定着によるスポーツの聖地化	H26年8月	淵野	A	A
	33	湯めぐりバス運行の支援	・運行費用の一部支援	8-②	・観光客の流動化	H27年3月	斉藤	B	A

B 施 策	34	「ニセコ温泉部」の立上げ	・地域内の温泉ソムリエを中心に活動する母体をつくる	8-①	・温泉ブランドの向上	H27年3月	斉藤	B	A	
	35	安全対策	・雪崩事故防止対策協議会の運営 ・なだれ情報の発信、体制の維持	8-②	・持続的体制整備	H27年3月	斉藤	B	A	
			・見返り坂のルート確保	8-②	・悪天候等の安全確保	H26年10月	斉藤	A	A	
	36	国定公園内敷地の借上げ	・アンヌプリ登山道、モイワ山頂	8-②	・コンテンツの安全確保	H27年3月	斉藤	A	A	
	37	公園データの整理、公開	・公園の施設データ、運用基準等を集約	8-③	・観光案内でのミスマッチ防止	H26年7月	淵野	B	A	
	38	通訳・翻訳	・会議等での通訳、町内事業者のメニュー等の翻訳	8-②	・国際化の進展	H27年3月	ポール	B	A	
	39	ホテル・ペンション・観光事業者のクオリティー制度検討	・環境負荷の低減、多言語対応、地元食材の活用などによる格付け制度の実現性検討	8-①	・観光関連ビジネスの品質向上	H27年3月	ポール	B	A	
	40	地場産品を生かした軽食開発	・原料の選定、トレンド調査、商品化の検討	8-②	・地域内での経済循環の推進	H27年3月	前原	B	A	
	Ⅲ PRなど、誘客のために外部に向けて実施する施策									
	41	MICEの推進	・札幌市との連携、事業誘致、地域内調整	8-⑤	・閑散期の集客	H27年3月	ポール	B	A	
	42	フィルムコミッションの推進	・撮影者の相談、地域内調整	8-③	・地域ブランドの向上	H27年3月	ポール	B	A	
	43	教育旅行	・観光協会事業の支援	8-①	・入込みの平準化	H27年3月	ポール	B	A	
	44	ニュースレターの配信	・地域内情報の収集、提供先のニーズに応じた情報の提供	8-③	・外国人観光客の増加	H27年3月	ポール	B	A	
	45	北海道スキープロモーション協議会でのPR	・協議会活動の支援	8-③	・スキー客の増加	H26年	ポール	B	A	
	46	サッポロビールとの連携事業	・大通ピアガーデンでのPR(倶知安と連携)、各種イベントでの協力	8-③	・道内(特に道央圏)におけるPR	H26年10月	斉藤	A	A	
	47	JR北海道との連携事業	・ニセコ駅でのイベント開催、札幌駅でのPR	8-③	・道内(特に道央圏)におけるPR	H26年10月	斉藤	A	A	
	48	日本ハムとの連携事業	・これまでの枠にとらわれない連携事業の検討	8-①	・新たな顧客層の開拓	H27年3月	前原	B	A	
	49	後援会活動との連携	・東京ニセコ会と北海道産直フェア参加(代々木10月)	8-①	・ニセコの応援団の増加	H26年10月	淵野	B	A	
			・観光大使の活動支援	8-①	・ニセコの知名度向上	H27年3月	淵野	B	A	
	50	後志観光連盟	・「酒と肴」事業、しりべし広域マップの印刷、PR活動	8-③	・後志の魅力アップ	H27年3月	斉藤	B	A	
51	ニセコ山系観光連絡協議会	・エクスプレスの発行、地域PR	8-③	・ニセコエリアの魅力アップ	H27年3月	斉藤	B	A		
52	VJ事業(連携事業)	・タイ(札幌・小樽・ニセコエリア) ・東南アジア(函館・ニセコエリア)	8-③	・海外誘客増加	H27年3月	ポール	B	A		
53	ニセコエリア訪日外国人誘致協議会活動の推進	・協議会活動の支援	8-①	・海外誘客増加	H26年3月	淵野	B	A		
54	広告	・雑誌、テレビ等への広告	8-③	・ニセコの知名度向上	H27年3月	ポール	B	A		
55	ノベルティの開発	・品目・デザインの検討、コスト比較	8-③	・PR効果を高める	H26年10月	斉藤	B	A		
56	イメージ映像の再整備	・変更が必要なイメージを検討(広域での実施も検討)	8-③	・ニセコの知名度向上	H26年10月	斉藤	B	D		
57	キャラクターの活用方針	・キャラクターを利用したPR事業戦略 ・魅力アップ	8-③	・ニセコの知名度向上	H27年3月	斉藤	B	A		

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H27年3月	島崎	B	A
	2	執務環境管理(退庁時の上は滑走路)【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H27年3月	島崎	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	島崎	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H27年3月	黒瀧	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・業務予定や懸案事項の確認 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・情報共有による効果的運用	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫。(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H27年3月	鶴間	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場 ・楽しい職場環境の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	8	異常気象時(被災状況、通行止め等)の情報発信、提供	・FM「ラジオニセコ」の活用	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民の安全確保と情報共有	H27年3月	島崎	B	A
	9	ヘリポートの設備更新及び管理運営の検討	・気象設備の更新等の検討 ・アウトソーシングによる運営の検討	1-(1)-⑦	・財政負担及びの業務負担軽減	H27年3月	島崎	B	D
	10	バッテリーカーの運行検討	・実施(協力)体制の見直し	2-(1)-⑤	・子供たちの参加 ・行事利用による充実	H27年3月	島崎	A	A
	11	道路台帳の電子化の検討	・電子化への検討 ・補助制度の確認	2-(4)-⑤	・データの有効活用 ・工事履歴の整理	H27年3月	島崎	B	A
B 施策	1	町道等維持管理の充実	・緊急時も含めた業務の円滑な執行 ・施設の破損を最小限に抑える維持管理 ・請負事業者への適切な指導(管理強化)	4-⑧	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H27年3月	鶴間	B	A
	2	町道の舗装補修、砂利道対策	・年次計画の作成と予算確保 ・新工法の把握、選定	4-⑧	・異常気象の被災対策 ・防塵対策	H27年3月	鶴間	B	A
	3	町道等除雪委託業務の整備	・積算根拠の検討 ・業務内容の検討(除雪事業者への指導)	4-⑨	・適正な業務管理 ・生活道路確保	H27年3月	鶴間	B	A
	4	生活道路除雪の支援	・補助要望の現地確認(保健福祉課との連携) ・補助要綱の見直し	4-⑨	・生活道路確保の支援	H27年3月	鶴間	B	A
	5	ヘリポート施設の維持管理の充実	・進入防止柵等施設の計画的な維持補修 ・維持補修等業務内容の検討 ・航空保安プログラムによる保安体制の強化	19-⑤	・セキュリティ対策 ・施設の長寿命化	H27年3月	島崎	B	A
	6	公園施設等の維持管理の充実	・業務内容等の検討(事業者への指導) ・遊具等施設の定期的確認(管理強化)	19-⑤	・適正な維持管理 ・遊具等の安全性	H27年3月	島崎	B	A
	7	河川の維持管理の強化	・緊急時も含めたパトロールの強化(建設業協会との連携) ・優先順位のルール化と予算確保	4-⑧	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H27年3月	鶴間	B	A
	8	橋梁の維持管理の強化	・橋梁長寿命化修繕計画に基づいた適切な管理 ・修繕箇所の優先順位と予算確保に向けた取り組み	4-⑧	・適正な維持管理 ・施設の長寿命化	H27年3月	鶴間	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H27年3月	鶴間	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H27年3月	鶴間	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	鶴間	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H27年3月	黒瀧	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・業務予定や懸案事項の確認 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・情報共有による効果的運用	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H27年3月	鶴間	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場 ・楽しい職場環境の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	8	異常気象時(被災状況確認、応急工事手配、通行止め等)の対応	・車止め等資材手配 ・事業者支援要請	2-(2)-② 4-(6)-③	・住民の安全確保と情報共有	H27年3月	鶴間	B	A
	9	委託・工事等の成果品の電子化推進	・データの適正管理と共有化 ・成果品の仕様の検討	2-(4)-⑤	・データ収納の簡素化と有効活用	H27年3月	鶴間	B	A
B 施策	1	社会資本整備総合交付金事業の執行(道路)	・計画的な執行及び予算要望 ・関連工事、効果促進工事の検討(羊蹄近藤連絡線歩道整備事業など)	4-⑧	・有利な事業執行 ・住民要望の実現	H27年3月	鶴間	B	A
	2	道路ストック総点検業務	・道路防災総点検業務 ・道路修繕計画策定	4-⑧	・適正な施設管理 ・計画の正当性と公表	H27年3月	鶴間	B	A
	3	町道の改良舗装工事の実施	・整備計画の優先順位のルール化(中学校東通改良舗装・市街地軌道線改良舗装・中央地区道路改良・真狩旧道道路改良)	4-⑧	・適正な整備計画 ・住民要望の実現	H27年3月	鶴間	B	A
	4	融雪期・異常気象時の道路・河川状況確認	・応急工事及び復旧工事の緊急対策 ・建設業協会との協定締結の検討	2-① 4-⑧	・地域住民の安全確保 ・被災施設の早期復旧	H27年3月	鶴間	B	A
	5	道道二セコ停車場線歩道整備事業の促進	・道・公社・町の連携及び沿線地権者との連絡調整 ・工事説明会の実施及び歩道整備による街並調整	4-④	・円滑な事業促進 ・住民要望の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	新規縦断道路計画策定	・新規ルートを選定及び道路基準の検討(有島記念館と役場前通を結び計画検討) ・整備計画策定及び有利な事業選定	4-④ 4-⑧	・道道代替道路確保 ・散歩道路提供	H27年3月	黒瀧	B	D

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H27年3月	山崎	B	A
	2	執務環境管理(退庁時の上は滑走路)【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H27年3月	山崎	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	向田	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H27年3月	黒瀧	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・情報共有による効果的運用	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H27年3月	山崎	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場・楽しい職場環境の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	8	準都市計画エリアの周知	・準都市計画エリア内のルール内容について周知業務の徹底(広報・ホームページ→FMラジオによる周知拡大)	2-(2)-② 4-(6)-③	・違反物件の軽減	H27年3月	山崎	B	A
	9	委託・工事等における電子化の推進	・データ確認の共有と把握	2-(4)-⑤	電子データによる利便性の向上、 収納の簡素化	H27年3月	向田	B	A
	10	職員研修の充実	・先進地事例の取組を視察(中央倉庫群再活用の参考とする)	4-④	・業務の適切な執行	H27年3月	山崎	B	A
B 施策	1	街なみ維持管理	・住民参加による綺羅街道の維持管理の徹底(綺羅街道ゴミステーション塗装工事の実施)	4-⑧	・良好な街なみ空間の保全	H27年3月	黒瀧	A	A
	2	準都市計画	・景観地区・特定用途制限地域の許認可行為	1-①	・良好な景観保全 ・違反物件の軽減	H27年3月	向田	B	A
	3	ニセコ町景観条例	・地区住民による景観保全の啓発	1-①	・良好な景観保全 ・地域の合意形成	H26年3月	向田	B	A
	4	社会資本総合交付金事業	・適正な事業執行に向けた全体計画の申請及び連絡調整(H26年度及びH27年最終年度へ向けた調整)	4-③	・適正な事業執行	H27年3月	山崎	B	A
	5	中央倉庫群広場整備実施設計委託業務	・中央倉庫群の屋外活動として、町民の憩いの場となる広場を整備するための実施設計。	4-④	・中央地区の活性化	H27年3月	山崎	B	A
	6	中央倉庫群再活用運営計画策定委託業務	・中央倉庫群再活用の運営に伴う実現可能な具体案について検討する(利用制度や公募についても検討)	4-④	・中央地区の活性化	H27年3月	山崎	B	A
	7	土地利用計画	・土地利用の台帳整備(適正な土地利用の確認)	1-②	・適正な土地利用	H27年3月	山崎	B	A
	8	公共サイン類再整備計画の実施検討	・看板等ガイドラインの制定(商工観光課との連携による作業)	1-②	・良好な景観保全	H27年3月	山崎	B	D
	9	空き家バンクの紹介	・町内の廃屋と空き家の現状を把握 ・町内の空き家の紹介(羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会との連携)	4-②	・廃屋・空き家の減少	H27年3月	山崎	B	A
	10	廃屋の撤去	・廃屋の所有者の特定 ・廃屋の撤去指導	1-②	・景観の保全 ・廃屋の減少	H27年3月	山崎	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H27年3月	金澤	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H27年3月	金澤	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	金澤	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H27年3月	黒瀧	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・情報共有による効果的運用	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H27年3月	金澤	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場・楽しい職場環境の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	8	他の課所管の委託及び工事等の支援	・受託事業者との連絡調整(委託及び工事実施に向けた総合的な支援)	4-(3)-①	・業務伝達の軽減	H27年3月	黒瀧	B	A
	9	委託・工事等における電子化の推進	・データ確認の共有と把握	2-(4)-⑤	・電子データによる利便性の向上、収納の簡素化	H27年3月	金澤	B	A
	10	建築営繕積算システムの活用	・システム機能活用による積算業務	2-(4)-③	・業務負担の軽減及び適正な運用	H27年3月	金澤	B	A
	11	技術研修の向上	・各種技術研修会等の参加 ・先進事例の参考(ミスマッチ解消政策の参考となる住宅の先進事例視察)	4-①	・技術力の向上	H27年3月	金澤	B	A
B 施策	1	確認申請等窓口	・建築基準法等に基づく受付審査	4-③	・安全で良好な建築物等の実現	H27年3月	向田	B	A
	2	公営住宅等長寿命化計画策定業務実施	・長寿命化計画の見直し及びミスマッチ解消に向けた計画を策定する	4-⑦	・施設の長寿命化	H27年3月	金澤	B	A
	3	公営住宅改善工事実施設計	・長寿命計画に基づき、長寿命と質の機能向上を図る(富士見団地、綺羅団地)	4-⑦	・快適な住宅環境の提供	H27年3月	金澤	B	A
	4	公営住宅改善事業	・長寿命化計画に基づく改善工事の実施(西富団地・本通B団地・中央団地)	4-⑦	・快適な住宅環境の提供	H27年3月	金澤	B	A
	5	移転補償対応業務	・公住の改善工事実施に伴う移転誘導(西富団地の移転に伴う連絡調整)	4-⑦	・適正な移転時期が図られる	H27年3月	金澤	B	A
	6	耐震改修・住宅省エネ改修の助成	・既存住宅の安全及び省エネ住宅への支援	5-③	・安全・快適な住宅環境の提供	H27年3月	向田	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化 ・情報の共有化	H27年3月	稲辺	B	A
	2	執務環境管理(退庁時の上は滑走路)【必須事項】	・執務環境の管理 ・文書の適正管理(不要な文書の破棄)	1-(5)-⑤	・適正な執務環境の維持	H27年3月	稲辺	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・電話当番の励行 ・窓口対応の充実(丁寧な対応)	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	稲辺	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・サポート体制の確立(横断的な支援)	4-(3)-①	・課全体の連携	H27年3月	黒瀧	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼・終礼による業務内容の共有 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・情報共有による効果的運用	H27年3月	黒瀧	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・業務の改善や効率化の工夫(役割分担による作業の実施)	2-(1)-⑤	・業務の効率化、マンネリ化の防止	H27年3月	大久保	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・町が実施する健康診断の受診及び健康相談の活用(管理職が面談による相談)	4-(4)-⑤	・心身共に健康な職場・楽しい職場環境の実現	H27年3月	黒瀧	B	A
	8	日曜・祭日・時間外における退去確認及び入居者の対応	・ローテーション制による対応	2-(1)-②	・迅速な対応	H27年3月	大久保	B	A
	9	アウトソーシングの検討	・徴収業務の検討(個人情報保護) ・修繕対応の検討(実現可能な検討)	1-(1)-⑦	・業務の軽減	H27年3月	大久保	C	D
	10	家賃滞納者・収入超過者への対応	・収納対策チームと連携 ・家賃滞納者及び超過者に対する説明 ・滞納者リストの作成及び(返済計画の指導＝悪質な場合は弁護士を入れて対応)	3-(1)-①	・滞納率減、収納率向上 ・公平・適正の確保	H27年3月	大久保	B	A
	11	システム導入による住宅管理台帳の整備	・収入基準に応じた家賃設定業務 ・修繕対応記録などの検索業務	2-(4)-③	・業務負担の軽減及び適正な運用管理	H27年3月	大久保	B	A
B 施策	1	入居者選考委員会の開催	・行政職員以外による選考委員の選出 ・住宅困窮者の選考及び優先順位の確定	4-①	・入居者への公平性	H27年3月	稲辺	B	A
	2	公営住宅の修繕対応	・早急な修繕対応 ・定期点検による修繕対応	4-⑦	・住宅環境の保全 ・修繕料の軽減	H27年3月	大久保	B	A
	3	長寿命化計画の実施	・長寿命化計画の見直しにより今後の公営住宅等の修繕及び改修計画を検討	4-⑦	・施設の長寿命化	H27年3月	大久保	B	A
	4	住宅使用についての周知業務	・住宅使用について注意事項を周知＝マニュアル(特に換気使用や雪庇などの注意事項)	4-⑦	・快適な住環境が図られる	H27年3月	稲辺	B	A
	5	収入申告調査	・家族構成の確認(収入超過者・単身者など把握)＝家賃の適正化	4-①	・入居者のミスマッチ解消	H27年3月	大久保	B	A
	6	移転補償対応業務	・ミスマッチ解消に伴う移転誘導(移転可能な入居者連絡調整)	4-⑦	・適正な移転時期が図られる	H27年3月	大久保	B	A
	7	住宅政策の検討	・長寿命化計画の見直しにより建設地及び子育て住宅並びに高齢者等サービス付き住宅の検討	4-②	・住宅政策の方針を定める	H27年3月	大久保	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・職員3名体制による一体的な対応	2-(1)-⑤	・業務対応の迅速化	H27年3月	石山	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断受診後の健康管理	4-(4)-⑤	・体調管理による仕事率の向上	H27年3月	石山	B	A
	3	朝礼・終礼の実施等課内の 情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援。	4-(6)-⑦	・課の組織力向上	H27年3月	石山	B	A
	4	管理台帳の再整備	・下水道台帳の維持管理、見直し	1-(5)-④	・利用者のサービス向上	H27年3月	石山	B	A
	5	組織体制の見直し	・人員体制の見直し	4-(3)-①	・業務の円滑な遂行	H27年3月	石山	B	C
B 施策	1	安心・安全な水道水の供給	・水道未普及地区解消への検討	3-⑤	・生活基盤の整備	H27年3月	石山	B	B
	2	会計検査の対応	・特別調書の作成 ・工事施工基準等の調査対応	3-③	・工事等の適正な成果 ・関係法令順守	H27年3月	石山	B	A
	3	社会資本整備総合交付金 事業	・交付金整備計画(下水道版)作成 ・交付金交付申請、請求、実績報告 ・次年度交付金予算確保	3-③	・町財政への健全化	H27年3月	石山	B	A
	4	下水道施設の更新	・長寿命化計画策定(2ヵ年計画) ・年度別事業コストの検討(財政協議)	3-③ 19-⑤	・施設の長寿命化 ・適正な施設更新とコスト縮減	H27年3月	石山	B	A
	5	下水道処理場維持管理	・下水道管理センターの適正な業務委託 ・設置機器の適正な管理・メンテナンスの実行	3-③ 19-⑤	・施設周辺の環境保護 ・施設の長寿命化	H27年3月	篠原	B	A
	6	工事・委託等の早期発注及 び平準化	・適切な時期における業務の発注	3-③	・工事、委託等の適正な執行	H27年3月	石山	B	A
	7	下水道管路の維持管理	・下水道管渠の調査、点検 ・下水道管渠、マンホール清掃	3-③	・管渠の向上維持 ・施設の長寿命化	H27年3月	篠原	B	A
	8	北海道地方下水道協会との 連携	・下水道行政、下水道技術に関する情報収集	19-②	・職員の知識向上	H27年3月	石山	B	A
	9	施設の維持補修	・下水道施設の維持補修工事の実施	3-③	・施設の延命化	H27年3月	石山	B	A
	10	農業集落排水事業	・排水管路等の点検と適正な維持管理 ・蘭越町との連携	3-③	・生活環境の向上維持 ・施設の長寿命化	H27年3月	石山	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・職員3名体制による一体的な対応	2-(1)-⑤	・業務対応の迅速化	H27年3月	鈴木	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・健康診断受診後の健康管理	4-(4)-⑤	・体調管理による仕事率の向上	H27年3月	石山	B	A
	3	朝礼・終礼の実施等課内の 情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援。	4-(6)-⑦	・課の組織力向上	H27年3月	石山	B	A
	4	管理台帳の再整備	・水道台帳の維持管理、見直し	1-(5)-④	・利用者のサービス向上	H27年3月	鈴木	B	A
	5	組織体制の見直し	・人員体制の見直し	4-(3)-①	・業務の円滑な遂行	H27年3月	石山	B	C
B 施策	1	安心・安全な水道水の供給	・水道未普及地区解消への検討	3-⑤	・生活基盤の整備	H27年3月	石山	B	B
	2	会計検査の対応	・特別調書の作成 ・工事施工基準等の調査対応	3-③	・工事等の適正な成果 ・関係法令順守	H27年3月	石山	B	A
	3	社会資本整備総合交付金 事業	・交付金整備計画(下水道版)作成 ・交付金交付申請、請求、実績報告 ・次年度交付金予算確保	3-③	・町財政への健全化	H27年3月	石山	B	A
	4	下水道施設の更新	・長寿命化計画策定(2ヵ年計画) ・年度別事業コストの検討(財政協議)	3-③ 19-⑤	・施設の長寿命化 ・適正な施設更新とコスト縮減	H27年3月	石山	B	A
	5	下水道処理場維持管理	・下水道管理センターの適正な業務委託 ・設置機器の適正な管理・メンテナンスの実行	3-③ 19-⑤	・施設周辺の環境保護 ・施設の長寿命化	H27年3月	篠原	B	A
	6	工事・委託等の早期発注及 び平準化	・適切な時期における業務の発注	3-③	・工事、委託等の適正な執行	H27年3月	石山	B	A
	7	下水道管路の維持管理	・下水道管渠の調査、点検 ・下水道管渠、マンホール清掃	3-③	・管渠の向上維持 ・施設の長寿命化	H27年3月	篠原	B	A
	8	北海道地方下水道協会との 連携	・下水道行政、下水道技術に関する情報収集	19-②	・職員の知識向上	H27年3月	石山	B	A
	9	施設の維持補修	・下水道施設の維持補修工事の実施	3-③	・施設の延命化	H27年3月	石山	B	A
	10	農業集落排水事業	・排水管路等の点検と適正な維持管理 ・蘭越町との連携	3-③	・生活環境の向上維持 ・施設の長寿命化	H27年3月	石山	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名： 議会事務局総務係・議事係

責任者：局長 佐竹祐子
担当係： 中野秀美

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・ファイリング文書と連動したファイルサーバの文書序列の見直し	2-(1)-⑤	・事務処理速度等の迅速化	H27年3月	佐竹	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・健康診断の早期受診と、受診後の健康維持	4-(4)-⑤	・体調管理でスムーズな職務推進	H26年12月	佐竹	B	A
	3	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の実施により業務確認	4-(6)-⑦	・情報の共有	H27年3月	佐竹	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・庁舎の電話当番の励行	2-(1)-①	・住民サービスの向上	H27年3月	佐竹	B	A
	5	議場の環境整備	・役場庁舎の改築に併せた議場環境の検討	2-(3)-④	・最適な本会議の運営等	H27年3月	佐竹	B	A
B 施策	1	議会本会議	・議長のサポート及び会議記録作成等	—	・議会運営の円滑化	H27年3月	佐竹	B	A
	2	常任委員会	・委員長のサポート及び会議記録作成等	—	・委員会運営の円滑化	H27年3月	佐竹	B	A
	3	議会運営委員会	・委員長のサポート及び会議記録作成等	—	・委員会運営の円滑化	H27年3月	佐竹	B	A
	4	所管事務調査	・委員長のサポート及び会議記録作成等	—	・委員会運営の円滑化	H26年12月	佐竹	B	A
	5	決算審査	・委員長のサポート及び会議記録作成等	—	・委員会運営の円滑化	H26年9月	佐竹	A	A
	6	予算審査	・委員長のサポート及び会議記録作成等	—	・委員会運営の円滑化	H27年3月	佐竹	B	A
	7	議会中継	・ラジオニセコによる一般質問等の放送	—	・議会活動状況を町民に提供	H27年3月	佐竹	B	A
	8	議会だよりの発行	・年4回の発行(6月・8月・11月・2月) ・編集委員会のサポート	—	・議会活動状況を町民に提供	H27年2月	中野	B	A
	9	議会報告・意見交換会の開催	・開催時期・内容を協議し開催	—	・情報の公開・共有・交換	H27年3月	佐竹	B	A
	10	議長・副議長の動静管理	・調整・手配	—	・議長・副議長の適切な会議等への出席	H27年3月	中野	B	A
	11	議長交際費の管理	・支出・記帳事務	—	・議長のサポート	H27年3月	佐竹	B	A
	12	議会議員会の活動	・総会・研修会の実施及び事務	—	・町政の調査研究等	H27年3月	佐竹	B	A
	13	全員協議会	・議長のサポート及び執行機関との調整等	—	・議案の審査、議会運営に関し協議又は調整	H27年3月	佐竹	B	A
	14	後志管内町村議会事務局職員研究会	・総会・研修会の実施	—	・町村議会の円滑な運営	H27年3月	佐竹	B	A
	15	役場庁舎再整備調査特別委員会	・委員長のサポート及び執行機関との調整等	—	・委員会運営の円滑化	H27年3月	佐竹	B	A
	16	議会改革	・議会の情報発信の工夫、改善 ・議会傍聴の呼びかけなど	—	・議員活動の周知と信頼度向上	H27年3月	佐竹	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

平成26年度職務目標

課・係名： 監査委員会

責任者：局長 佐竹祐子
担当係： 中野秀美

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
B 施策	1	決算審査	・監査委員のサポート	—	・町政の適法性、効率性、妥当性の審査	H26年8月	佐竹	A	A
	2	定例監査	・監査委員のサポート	—	・町政の適法性、効率性、妥当性の審査	H27年2月	佐竹	B	A
	3	例月出納検査	・監査委員のサポート	—	・町政の適法性、効率性、妥当性の審査	H27年3月	佐竹	B	A
	4	監査委員の動静	・調整・手配	—	・監査委員の適切な会議等への出席	H27年3月	中野	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日の実施 ・ファイリング基準の遵守とシステムの維持	1-(5)-①	・情報共有の精度向上 ・業務の迅速化 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	本間	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・日常的な執務環境の維持 ・收受文書の適正管理	1-(5)-⑤	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	本間	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・来庁者(窓口納付者)の立場に立った対応、案内、庁舎環境づくり ・迅速な電話対応	2-(1)-①	・まちづくりの拠点としての役場全体の機能、対応力の向上	H27年3月	本間	B	A
	4	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・課内のみならず、課を超えた支出・調定事務の連携 ・総務課財政係と税務課との横断的対応	4-(3)-①	・業務対応の迅速化	H27年3月	茶谷	B	A
	5	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・朝礼、終礼での業務確認の徹底 ・全庁的な情報や課題の共有	4-(6)-⑦	・町政全体に目を向ける ・無駄のない業務遂行	H27年3月	茶谷	B	A
	6	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・課内業務の明確化 ・恒常化している業務の必要性の再検討等	2-(1)-⑤	・めりはりのある働き方の実現	H27年3月	本間	B	A
	7	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・疾病予防、健康保持増進への働きかけの実施	4-(4)-⑤	・各種施策の効率的かつ的確な実行	H27年3月	茶谷	B	A
B 施策	1	予算全般	・予算要求書・実行予算・決算書等	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	2	例月出納検査	・各会計金銭出納帳等検査	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	3	支出全般	・口座引落振込種別内訳作成	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	4	総合振込による支払	・インターネットバンキングによる支払データの伝送作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	5	職員給与	・職員給料種別一覧表作成	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月	本間	B	A
	6	職員給与口座振込	・インターネットバンキングによる給与支払データの伝送作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月	本間	B	A
	7	臨時職員賃金	・臨時職員賃金支給明細書照合等	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月	本間	B	A
	8	運用整理簿	・一時運用金整理簿作成	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	9	歳計現金・預金残高報告書	・日計補助表・出納簿残高一覧表作成等	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	10	歳入調定書	・歳入日計表出力作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	11	支出伝票	・支出伝票・支払日設定作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	12	収入集計表	・収入集計表作成作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	13	北海信金口座引落	・インターネットバンキングによる口座振替データの送信及び振替結果データの受信作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	本間	B	A
	14	支出集計表	・支出集計表作成作業	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	15	残高証明・基金等対査	・残高・基金推移記録作成・債券等管理	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A
	16	資金繰り見込み	・資金繰り見込調書作成	19-②	・円滑・適正な出納事務	H27年3月 (27年5月)	茶谷	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等 E:Web-TAWNによる目標達成の疎外

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理【必須事項】	・ファイリングの日と連動した文書管理	1-(5)-①	・業務処理速度の向上 ・情報管理の強化	H27年3月	高田	B	A
	2	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)【必須事項】	・日常的な注意と指導	1-(5)-⑤	・執務環境の健全性	H27年3月	高田	B	A
	3	来庁者及び電話への迅速な対応【必須事項】	・日常的な注意と指導	2-(1)-①	・適正な対応による行政サービスの向上	H27年3月	高田	B	A
	4	定型業務の見直し、工夫【必須事項】	・決裁権限の移譲(専決、委任事項の拡大)	2-(1)-⑤	・業務の迅速と責任の明確化	H27年3月	高田	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担【必須事項】	・農政課と連携したファイリングの日の実施	4-(3)-①	・業務処理速度の向上 ・情報管理の強化	H27年3月	福村	B	A
	6	職員の健康管理【必須事項】	・定期健康診断の推進、メンタルヘルス相談対応、各種休暇制度の適切な取得、仕事と生活の調和に配慮	4-(4)-⑤	・心身の良好な職員による行政サービスの充実	H27年3月	福村	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有【必須事項】	・農政課との情報共有 ・業務進捗状況の報告連絡相談	4-(6)-⑦	・情報の共有 ・農政課との業務連携	H27年3月	福村	B	A
	8	マニュアル・関係資料の整理	・定型手続きのマニュアル化 ・根拠法令等資料の整理	2-(1)-⑤	・事務処理の迅速及び省力化	H27年3月	高田	B	A
	9	情報発信の強化	・ホームページの情報充実 ・ラジオニセコの活用	4-(6)-②,③	・農業者の営農支援の効率化	H27年3月	高田	B	A
	10	古い紙情報の電子化	・継続文書になり続けている情報の整理	2-(4)-⑥	・文書の減量化と検索性の向上	H27年3月	高田	B	A
B 施策	1	農業委員会総会	・会長のサポート及び会議記録等	6-⑬	・総会運営の円滑化	H27年3月	高田	B	A
	2	農業委員協議会	・会長のサポート及び会議記録等	6-⑬	・協議会運営の円滑化	H27年3月	高田	B	A
	3	会長・代理の動静管理	・調整・手配	6-⑬	・迅速な執行	H27年3月	高田	B	A
	4	会長交際費の管理	・支出・記帳事務	6-⑬	・適正な執行	H27年3月	高田	B	A
	5	農業委員親交会の活動	・総会・研修会の実施及び事務	6-⑬	・農地法等の適正な実施と調査研究	H27年3月	高田	B	A
	6	農地流動化緊急支援事業	・事務の推進と他事業との調整	6-⑬	・農地の利用集積と農業者支援	H27年3月	高田	B	A
	7	農地法第3条・第4条・第5条の許可	・農地法第3条・第4条・第5条の権限委譲に伴う農業委員会での許認可事務	6-⑬	・法令順守による許認可	H27年3月	高田	B	A
	8	農業経営基盤強化促進事業	・利用権設定等促進事業 ・農地保有合理化促進事業の促進 ・農地利用集積円滑化事業の促進	6-⑬	・農用地の利用集積	H27年3月	高田	B	A
	9	農地中間管理機構の対応	・農地中間管理機構の発足に伴う情報提供業務 ・農地利用配分計画策定補助	6-⑬	・機構運営への支援 ・農地集約化	H27年3月	高田	B	A
	10	遊休農地に関する措置	・遊休農地に関する調査・指導・通知・勧告 ・農地法第30条に基づく農地利用状況調査の実施	6-⑬	・農地利用状況確認 ・農地適正利用の指導	H27年3月	高田	B	A
	11	グリーンパートナー事業	・関係会議の開催、企画・調整	6-⑬	・農業後継者の確保	H27年3月	高田	B	A
	12	農業者年金	・相談、PR	6-⑬	・加入者を増やすことで、農業者の老後を支援できる	H27年3月	高田	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画(上段)				9月	3月
A 業務改善	1	業務課題への丁寧な対応 【課重点項目】	・報告、連絡、相談を基本にした精緻かつ戦略的な業務遂行	2-(1)全般	・効果的で質の高い業務	H27年3月	亀山	B	A
	2	教育振興基本計画に基づいた施策の展開【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行	2-(2)全般	・計画的な業務運営	H27年3月	亀山	B	A
	3	定型業務の見直し、工夫 【必須・課重点項目】	・定型業務、施策の工夫と改善	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H27年3月	亀山	B	A
	4	教職員住宅の効率的利用	・空室を最小限に抑えながら、効果的に営繕・管理を進める	2-(3)-①	・公有財産の有効活用	H27年3月	亀山	B	A
	5	職員の健康管理 【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減	4-(4)-⑤	・働きやすい職場環境と業務処理等の向上	H27年3月	加藤	B	A
	6	来庁者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来庁者への対応	2-(1)-①	・役場への信頼性向上	H27年3月	加藤	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援	4-(6)-⑦	・課の組織力向上	H27年3月	加藤	B	A
B 施策	1	教育委員、教育長の動静、総合調整、委員会総務全般	・日程調整、手配、人事、研修等調整 ・後志教育局との連絡調整 ・交際費、駐車料、高速使用料(加藤)	18-① 教育計画 目標6-28	・迅速な調整と教育行政の執行	H27年3月	亀山	B	A
	2	教育委員会議の運営	・定例会、臨時会の運営 ・議案及び会議記録等の作成	18-① 教育計画 目標6-28	・法令に基づく教育行政の円滑な推進	H27年3月	亀山	B	A
	3	教育委員会活動状況に関する点検・評価	・外部評価委員会の設置、運営 ・教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検、評価、議会報告、公表	9-② 教育計画 目標6-28	・教育行政の効果的な推進	H26年9月	亀山	A	A
	4	教育振興基本計画の推進	・前年度実績の評価と今年度目標の設定 ・施策の具体化と実施	9-② 教育計画 進行管理	・教育施策の総合的かつ計画的な推進	H27年3月	加藤	B	A
	5	校長会議・教頭会議の運営	・教育委員会所管事項の説明 ・諸課題の協議、対応、情報交流	9-① 教育計画 目標4-17	・教委と学校の連携による課題への対応	H27年3月	加藤	B	A
	6	教職員研修の実施	・校長会教職員研修事業の実施 ・道教委研修のとりまとめ	9-① 教育計画 目標5-20	・教職員の資質能力、指導力の向上	H27年3月	亀山	B	A
	7	教職員の服務規律保持、人事給与事務の遂行	・事件、事故への対応 ・規律保持のための諸施策の実施 ・人事給与事務、免許等の管理事務 ・勤勉手当評価事務(加藤)	9-② 教育計画 目標5-21	・法令順守	H27年3月	亀山	B	A
	8	教育委員会所管例規の管理	・法令に基づく条例、規則等の見直し、適正な制定、改正	19-② 教育計画 目標6-28	・最新法令等への適合	H27年3月	亀山	B	A
	9	教職員住宅の建設、維持管理	・不具合箇所の修繕 ・今年度計画修繕工事の実施 ・適切な維持管理、環境整備	19-⑤ 教育計画 目標6-28	・教員住宅の住環境改善、充実	H27年3月	亀山	B	A
	10	教育行政情報の共有、情報発信・説明	・教育委員会ホームページの充実、更新 ・行事予定等の情報発信	9-② 教育計画 目標6-28	・教育分野での情報共有	H27年3月	加藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画(上段)				9月	3月
A 業務改善	1	業務課題への丁寧な対処【課重点項目】	・報告、連絡、相談を基本にした精緻かつ戦略的な業務遂行	2-(1)全般	・効果的で質の高い業務	H27年3月	三橋	B	A
	2	教育振興基本計画に基づいた施策の展開【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行	2-(2)全般	・計画的な業務運営	H27年3月	三橋	B	A
	3	定型業務の見直し、工夫【必須・課重点項目】	・定型業務、施策の工夫と改善	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H27年3月	三橋	B	A
	4	学校ニーズを踏まえた施設設備・教材備品の整備	・学校ニーズの把握と整理 ・教育振興基本計画に基づく対策 ・理科振興備品等の整備	2-(1)-⑤	・計画的な業務執行	H27年3月	三橋	B	A
	5	職員の健康管理【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減	4-(4)-⑤	・働きやすい職場環境と業務処理等の向上	H27年3月	加藤	B	A
	6	来庁者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来庁者への対応	2-(1)-①	・役場への信頼性向上	H27年3月	加藤	B	A
	7	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援	4-(6)-⑦	・課の組織力向上	H27年3月	加藤	B	A
B 施策	1	児童生徒の就学手続き、就学援助	・就学事務、転入学・区域外就学事務 ・要保護、準要保護就学援助事務 ・児童生徒数・異動状況の管理	9-① 教育計画 目標3-15	・経済的就学困難児童生徒の解消と義務教育の推進	H27年3月	深澤	B	A
	2	児童生徒の相談・指導体制の充実	・スクーカウンセラーの配置、活用	9-① 教育計画 目標6-27	・個に応じた細やかな児童生徒への支援	H27年3月	三橋	B	A
	3	特別支援児童生徒の支援	・就学奨励費、通級費支給事務 ・国庫補助申請・請求・精算事務 ・特別支援講師の配置、運用	9-① 教育計画 目標3-15	・教委としての特別支援教育の充実	H27年3月	三橋	B	A
	4	教育支援委員会の運営	・委員会を通じた要支援児童生徒に関する情報共有、支援の検討 ・学習活動補助の実施 ・就学前検査、就学指導	9-① 教育計画 目標3-15	・学校間連携による特別支援教育の充実	H27年3月	三橋	B	A
	5	児童生徒、教職員の健康診断の実施	・各種健診の調整、手配、実施	13-② 教育計画 目標1-4	・児童生徒、教職員の健康保持増進	H27年3月	深澤	B	A
	6	児童生徒の安全確保	・原子力災害対応マニュアルの整備 ・子ども110番模擬訓練の実施 ・町防災訓練への参加 ・事件、事故への対応	9-② 教育計画 目標4-18、 目標6-27	・学校の地域貢献 ・幼児、児童生徒の安全確保	H27年3月	深澤	B	A
	7	スクールバスの安全運行	・年間の運行調整、安全運行の徹底 ・臨時便の運行調整(深澤) ・デマンドバス利用調整、乗車証発行	9-② 教育計画 目標6-27	・児童生徒の安全で適正なバス通学	H27年3月	三橋	B	A
	8	学校評価による教育の質の向上	・学校評価ガイドラインに基づく評価(学校及び全町) ・評価に基づく改善、教育内容充実	9-① 教育計画 目標4-17	・学校経営サイクルの確立	H27年3月	三橋	B	A
	9	教育課程の着実な実施への支援	・指導方法工夫改善等の学習支援 ・道徳、英語等の教育課程変更対応 ・社会科副読本の改訂(資料見直し) ・外部人材リストの作成(総合学習での活用)	9-② 教育計画 目標3-12	・教育の質の確保	H27年3月	三橋	B	A
	10	外国語指導の充実	・ALTの配置、運用、効果検証 ・HISとの連携推進	9-③ 教育計画 目標9-35	・児童生徒が外国語に親しむ学校環境の構築	H27年3月	三橋	B	A
	11	学校ICT機器の活用・推進	・ICT機器の円滑な活用、機器管理 ・セキュリティポリシーの遵守 ・嘱託職員による運用・保守支援	9-② 教育計画 目標6-23	・機器の効率的、効果的な活用	H27年3月	三橋	B	A
	12	子ども議会の実施	・子ども議会の運営、本会議の開催 ・子ども議会便りの作成、広報	18-① 教育計画 目標6-26	・議会のしくみや役割を理解 ・まちづくりへの参加	H27年3月	深澤	B	A
	13	いじめ防止への対策	・町いじめ防止基本方針の策定 ・いじめ未然防止諸対策の実施 ・ネットパトロール学校対応マニュアルの作成(三橋)	9-① 教育計画 目標6-27	・法令に基づきいじめの防止	H27年3月	加藤	B	A
	14	ニセコ高校屋体改築に向けた対応(高校事務係と連携)	・耐震診断業務の実施 ・今後の再整備方針の整理	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理	H27年3月	三橋	B	A
	15	学校施設の適正な維持管理	・修繕工事の計画的実施 ・維持経費の節減(燃料費・光熱水費) ・近藤小大規模改修に向けた再検討 ・今後の教室数確保対策、学童保育所移転検討への協力	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理 ・公有財産の有効活用	H27年3月	三橋	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画(上段)				9月	3月
A 業務改善	1	業務課題への丁寧な対応 【課重点項目】	・報告、連絡、相談を基本にした精緻かつ戦略的な業務遂行。	2-(1)全般	・効果的で質の高い業務	H27年3月	小貫	B	A
	2	教育振興基本計画に基づいた施策の展開【課重点項目】	・計画の実施を前提にした業務遂行。	2-(2)全般	・計画的な業務運営	H27年3月	小貫	B	A
	3	定型業務の見直し、工夫 【必須・課重点項目】	・定型業務、施策の工夫と改善。	2-(1)-⑤	・業務の効率化	H27年3月	小貫	B	A
	4	収納事務の高度化、例規整備	・舎費徴収対策の強化。 ・振興補助とのあり方整理。(次の課題)	3-(1)-③	・金銭事故の防止、収納事務の効率化	H27年3月	小貫	B	A
	5	農場生産物売上の有効活用	・売上を生徒の学習活動に活かす方法の継続検討。	2-(1)-⑥	・生徒の経済活動教育 ・学習意欲の向上	H27年3月	小貫	B	A
	6	高校事務体制の確保と学校運営体制への支援	・準職員、臨時職員の機動的任用。 ・校内一体となった学校運営への支援。	4 全般	・学校の経営力強化	H27年3月	加藤	B	A
	7	職員の健康管理 【必須項目】	・業務負荷の低減と残業の縮減。	4-(4)-⑤	・働きやすい職場環境と業務処理等の向上	H27年3月	加藤	B	A
	8	来庁者及び電話への迅速な対応	・迅速で丁寧な電話、来庁者への対応。	2-(1)-①	・役場への信頼性向上	H27年3月	加藤	B	A
	9	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・業務の進捗、懸案等の共有と支援。	4-(6)-⑦	・課の組織力向上	H27年3月	加藤	B	A
B 施策	1	学校納金会計管理業務	・各種学校納金の会計管理、歳入歳出手続き事務 ・徴収、滞納整理事務	19-③ 教育計画 目標3-14	・適正な学校運営	H27年3月	小貫	B	A
	2	教科書・教材の提供、生徒通学費の補助事業の適正な執行	・教科書、教材の生徒への無償提供 ・通学費用の補填	9-② 教育計画 目標3-14	・学習環境の整備 ・保護者の負担軽減	H27年3月	小貫	B	A
	3	高等学校教育振興事業の適正な執行	・委託実習、資格取得、部活動、全道全国大会出場経費に対する補填事務 ・全国大会出場対応	9-② 教育計画 目標3-14	・就職率の向上 ・生徒の自主性、創造性、人間性の向上	H27年3月	小貫	B	A
	4	寄宿舎の維持管理、運営、舎費徴収事務	・寄宿舎施設維持管理経費の管理 ・徴収、滞納整理 ・今後の寄宿舎管理運営方針の検討	9-② 教育計画 目標3-14	・適正な寄宿舎運営	H27年3月	小貫	B	A
	5	高校教職員服務・給与・共済組合管理業務	・給与、手当、旅費、共済組合の手続き事務	19-③ 教育計画 目標3-14	・教職員の給与等の適正管理	H27年3月	小貫	B	A
	6	研究会・協議会補助事業	・各専門強化の研究会、協議会への参加に対する費用補填事務	9-② 教育計画 目標5-20	・各教科、職務の指導充実及び教育業務の向上	H27年3月	小貫	B	A
	7	農業教育充実への支援	・学校圃場・地熱ハウスの活用による農業技術力向上 ・農業6次産業化に対応した教育の推進 ・地域貢献	9-② 教育計画 目標3-14	・地域と共に歩む学校づくり ・産業人材の育成	H27年3月	小貫	B	A
	8	観光教育充実への支援	・地域の教育力の活用と高大連携の推進、YTLとの連携事業の展開 ・修学旅行における体験学習の充実 ・観光ビジネスに関する知識と技術の習得支援	9-② 教育計画 目標3-14	・地域と共に歩む学校づくり ・産業人材の育成	H27年3月	小貫	B	A
	9	生徒国内外研修事業への支援	・4年生海外研修への対応	9-② 教育計画 目標3-14	・特色あるカリキュラムによる人材育成	H27年3月	小貫	B	A
	10	国際交流による教育振興への支援	・HISニセコ校を通じた交流・連携。 ・YTLとの連携。 ・国際化に対応できる教育振興。	9-② 教育計画 目標9-35	・国際感覚を持った人材の育成	H27年3月	小貫	B	A
	11	学校施設の維持管理	・修繕工事の実施 ・備品購入 ・次年度以降の修繕計画の再整理(トイレ改修等)	9-② 教育計画 目標3-14	・教育環境の維持	H27年3月	小貫	B	A
	12	屋体改築に向けた対応(学校教育係と連携)	・耐震診断業務の実施 ・今後の再整備方針の整理	9-② 教育計画 目標6-28	・施設の計画的な維持管理	H27年3月	小貫	B	A
	13	高等学校の将来像の検討	・町立高校としての展望と具体策の整理(教育振興基本計画との関連付け) ・授業料設定や振興補助のあり方	9-② 教育計画 目標3-14	・時代の要請に応える教育環境の整備	H27年3月	加藤	B	D

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫 【必須項目】	・日常業務の見直し、点検の実施 ・事務省力化の推進	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化 ・マンネリ化の防止	H27年3月	折内	B	A
	2	職員の健康管理 【必須項目】	・朝の会の活用 ・週末の体調管理励行	4-(4)-⑤	・健康管理の励行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく 公文書管理	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化	H27年3月	折内	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の 情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・課内の情報共有	H27年3月	折内	B	A
	5	社会教育活動推進の工夫 改善	・第5期社会教育中期計画に基づく推進強化 ・社会教育委員の意見反映 ・教育振興基本計画の対応	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進	H27年3月	樋口	B	A
	6	社会教育団体との連携強 化	・文化協会への支援により依存型から自立型への移行	10-①	・団体主体による積極的な運営によ り、職員業務の簡素化	H27年3月	樋口	B	D
	7	学習交流センターの運営と 施設の充実	・図書の蔵冊数と施設設備の充実 ・指定管理者「NPO法人あそぶっくの会」活動支援	10-① 基-施策33	・入館者数、蔵書数、貸出冊数の増 ・町民の親しむ場づくり ・図書をとおしての情報交換と交流 の促進	H27年3月	樋口	B	A
	8	ホームページ、ラジオニセコ による情報発信力の強化	・体育館スケジュールの情報提供 ・課全体の各種行事の情報提供と放送依頼	基-施策28	・行事の周知 ・社会教育事業及び社会体育への 関心向上	H27年3月	折内	B	A
B 施策	1	社会教育推進	・社会教育委員会議の開催 ・計画策定と事業評価の実施 ・中期計画アンケートの実施	10-① 基-施策29	・社会教育の達成度の明確化 ・新中期計画策定準備 ・次年度への業務レベルアップ	H27年3月	樋口	B	A
	2	文化財保護	・文化財保護審議会の開催 ・文化財指定の検討 ・有島周辺地域保全への取り組み ・埋蔵文化財事務(国営農地) ・縄文のまち協議会対応	11-① 基-施策32	・文化財保護伝承活動推進 ・埋蔵文化財保護の確保 ・歴史的文化保存の確保	H27年3月	折内	B	A
	3	青少年教育実施	・放課後子ども教室の実施 ・少年ふるさと教室の実施 ・ヘリコプター体験搭乗の実施 ・青少年交流事業の実施 ・学校対象芸術鑑賞会の実施 ・児童生徒習字・絵画作品展の実施 ・成人式の挙行	10-① 基-施策29	・地域性を生かした豊かな心とたく ましい身体の育成 ・趣味の開拓と自発的活動 ・成人としての自覚啓発 ・地域リーダーの育成が図られる	H27年3月	樋口	B	A
	4	国際ナショナルスクール との連携	・国際化社会への対応 ・地域連携を模索した英会話教室の検討	9-③ 基-施策35	・国際感覚の育成 ・地域との交流、連携	H27年3月	青山	B	C
	5	成人教育の実施	・PTA連合会事業協力 ・女性教育の協力及び指導 ・リーダーバンクの再構築とふるさと講座の開催	10-① 基-施策29	・主体的に学び、生きがいある生活 を創造し、豊かな地域づくりに貢献 する成人への支援 ・地域教育力の活用と生きがいの	H27年3月	樋口	B	A
	6	高齢者教育の実施	・寿大学の開催 ・自治会組織自立への支援	10-① 基-施策29	・生きがいと自立心をもって社会に 参加する高齢者活動の推進	H27年3月	青山	B	A
	7	家庭教育の充実	・家庭教育学級の実施 ・子供の正しい生活習慣の啓発 ・英会話教室の開催 ・ふるさと講座の開催(カルタ大会・講座) ・社会教育事業への位置づけ	10-① 基-施策29	・家庭での学習意欲の向上が図ら れる ・規則正しい生活習慣が身につく	H27年3月	樋口	B	A
	8	芸術文化の推進	・文化協会活動の支援 ・発表機会の提供 ・芸術文化の鑑賞機会の提供 ・普及奨励 ・社会教育団体と利用料金の検討	10-① 基-施策33	・豊かな感性や創造性を育む芸術 文化の普及・啓発と主体的な活動 への支援	H27年3月	小貫	B	A
	9	海外留学事業	・留学生徒の募集及び決定 ・学習目標の設定 ・報告会の設定 ・寄付先の開拓	9-③ 基-施策29	・国際化を迎え海外留学の経験の 場の提供をする ・ライオンズクラブとの共催事業	H27年1月	青山	B	A
	10	学習交流センターの活用	・図書の目的蔵書数達成と施設の充実 ・指定管理者「NPO法人あそぶっくの会」活動支援 ・開館時間延長の実施 ・学校図書ネットワークの活用 ・読み聞かせ機会の充実	10-① 基-施策33	・利用者・貸出冊数の増とボランテ ィア活動の充実を推進し、図書に親し み、心豊かに、楽しく、有意義に暮ら せるまちづくりをはかる	H27年3月	樋口	B	A
	11	学習交流センター施設向上 の検討	・使いよい施設の検討 ・あそぶっくの会との協議	10-① 基-施策30	・町民憩いの場の創設 ・蔵書管理の効率化	H27年3月	折内	B	A
	12	保育教育機関との連携検 討	・放課後子ども教室、学童保育所と一元化の検討	15-④ 基-施策29	・子どもの安全確保 ・体験活動の場づくり ・地域教育力の活用	H27年3月	樋口	B	A
	13	図書・読書推進事業	・朝読書の励行、読書力の向上 ・読書推進計画の実行 ・図書検索システムの活用 ・蘭越町、真狩村との情報共有と連携	10-① 基-施策33	・学校との図書連携 ・子どもの生きる力を育む	H27年3月	青山	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

記念	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・日常業務の見直し、点検の実施 ・事務省力化の推進	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化 ・マンネリ化の防止	H27年3月	折内	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・朝の会の活用 ・週末の体調管理励行	4-(4)-⑤	・健康管理の励行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化	H27年3月	折内	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・適正な機の配置の検討 ・課員全員の電話対応	2-(1)-①	・適正な対応の実践 ・説明責任への対応	H27年3月	折内	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担	・朝礼、スケジュール入力による仕事の把握	4-(3)-①	・課全体の連携と情報共有	H27年3月	折内	B	A
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・課内の情報共有	H27年3月	折内	B	A
	7	社会教育活動推進の工夫改善	・第5期社会教育中期計画に基づく推進強化 ・社会教育委員の意見反映	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進	H27年3月	松澤	B	A
	8	スポーツ活動推進と体育施設の整備充実	・町主催大会の実施 ・体育協会活動支援 ・体育施設の適正な管理	12-① 基-施策30・31	・健康増進と地域間交流 ・スポーツ振興による健康的で明るいまちづくり	H27年3月	松澤	B	A
B 施策	1	スポーツ指導員の育成	・スポーツ推進会議の開催 ・主催事業の企画と実施	12-① 基-施策31	・保健体育活動の推進 ・健康増進の意識向上	H27年3月	松澤	B	A
	2	社会体育の推進	・社会教育委員会議の開催 ・計画策定と事業評価の実施 ・中期計画アンケートの実施	10-① 基-施策29	・社会体育事業の達成度の明確化 ・新中期計画策定準備 ・次年度への業務レベルアップ	H27年3月	松澤	B	A
	3	家庭教育の充実	・親子スポーツ教室の活動推進	12-① 基-施策31	・親子のふれあいとスポーツに親しむ	H26年8月	松澤	A	A
	4	保健体育(スポーツ)の推進	・児童生徒スキーリフト券事業(シーズン券助成など) ・町主催体育大会の開催(ふれあい町民運動会・ソフトボール大会・9人制バレーボール大会・児童生徒スキー大会) ・スキー大会会場の検討 ・運動公園開幕スポーツ大会 ・夜間スキー・スノーボード講習会 ・1年生のスポーツ教室(水泳・スキー) ・体育協会の支援 ・ニセコマラソンフェスティバルの協力	12-① 基-施策31	・生涯にわたってスポーツに親しみ、健康増進に努める意識を育む ・スポーツ活動の推進	H27年3月	松澤	B	A
	5	体育施設維持管理	・町営水泳プールの管理委託 ・陸上競技場の管理 ・町民運動場の管理 ・テニスコートの管理 ・総合体育館管理 ・運動公園管理	12-① 基-施策30	・水泳プールの安全な管理と整備 ・パークゴルフ場芝保全と備品購入 ・運動公園管理委託	H27年3月	松澤	B	A
	6	体育施設充実、再整備の検討	・水泳施設を含む体育施設再整備の検討(プール・サッカー場・パークゴルフ場・町民グラウンド) ・運動公園管理棟の改修、活用の検討 ・老朽化施設の点検	12-① 基-施策30	・体育施設の安全性の確保 ・体育施設の利便性の向上 ・将来の体育施設の計画的立替	H27年3月	松澤	B	A
	7	体育施設更新等の検討	・運動公園再整備の検討 ・プール施設基本構想の検討 ・老朽施設や器具類の検討 ・体育館、屋根・床改築の検討 ・利用料金の検討	12-① 基-施策30	・利便性の高い施設の提供 ・技術の向上	H27年3月	折内	B	A
	8	スポーツ団体の育成	・スポーツ団体の備品整備 ・指導者の育成 ・大会参加支援 ・体育団体の利用料金の検討	12-① 基-施策31	・利用者の利便性の向上 ・技術の向上	H27年3月	松澤	B	A
	9	スポーツ合宿誘致の検討	・町内スポーツ団体との調整 ・誘致に必要な備品等の検討 ・コミュニティセンターの活用	12-② 基-施策30	・スポーツ交流の実現 ・高度な技術に触れる場の提供	H27年3月	折内	B	A
	10	生涯スポーツ活動の推進	・日本ハムファイターズとの連携協力 ・コンサドーレ札幌との連携 ・専門家によるスポーツ指導(野球少年団・サッカー少年団を重点)	基-施策31	・専門的な知識と技術の取得 ・指導者やリーダーの育成	H27年3月	松澤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・日常業務の見直し、点検の実施 ・事務省力化の推進	2-(1)-⑤	・業務処理の効率化 ・マンネリ化の防止	H27年3月	折内	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・朝の会の活用 ・週末の体調管理励行	4-(4)-⑤	・健康管理の励行	H27年3月	折内	B	A
	3	ファイリングシステム基準に基づく公文書管理	・ファイリングの日の励行 ・文書管理の適正化	1-(5)-①	・業務処理の効率化	H27年3月	折内	B	A
	4	来庁者及び電話への迅速な対応	・適正な機の配置の検討 ・職員全員の電話対応	2-(1)-①	・適正な対応の実践 ・説明責任への対応	H27年3月	折内	B	A
	5	課内職員の係を越えた機動的な業務分担	・朝礼、スケジュール入力による仕事の把握	4-(3)-①	・課全体の連携と情報共有	H27年3月	折内	B	A
	6	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼・終礼の効果的運用 ・報告・連絡・相談の徹底	4-(6)-⑦	・課内の情報共有	H27年3月	折内	B	A
	7	社会教育活動推進の工夫改善	・第5期社会教育中期計画に基づく推進強化 ・社会教育委員の意見反映	10-① 基-施策29	・町の特色ある社会教育の推進 ・魅力ある有島記念館の検討	H27年3月	樋口	B	A
	8	有島記念館の展示内容の改善と資料の充実	・企画展・特別展・主催事業の充実 ・施設内外の適正な管理	11-② 基-施策34	・来館者の増員 ・有島武郎資料館としての充実 ・町民の交流施設の検討	H27年3月	伊藤	B	A
	9	有島記念館運営委員の設置	・有島記念館運営全体	11-② 基-施策34	・魅力ある有島記念館の推進	H26年8月	折内	B	C
	10	ラジオニセコの活用	・有島武郎の紹介 ・有島記念館の紹介 ・企画展・特別展の見所紹介	11-② 基-施策28・34	・有島武郎ファンの掘り起こし ・有島文化の継承がなされる ・学習機会の提供	H27年3月	伊藤	B	A
B 施策	1	有島記念館のあり方、施設利用の検討	・有島記念館運営に関する検討 ・有島記念館と地域連携の模索 ・企画展等への提言	11-② 基-施策34	・地域の歴史や有島武郎文学の普及 ・地域の有島記念館活用	H27年3月	樋口	B	A
	2	有島周辺地域保全	・有島記念館周辺整備計画実施 ・文化財保護審議会における審議 ・土地購入事務	2-(3)-③ 11-② 基-施策34	・有島周辺、農場景観の保全が図られる	H27年3月	樋口	B	A
	3	有島記念館事業	・有島公募絵画展の実施 ・魅力ある企画展・特別展の開催 ・ホームページの活用 ・収蔵品の管理 ・関係施設との連携	11-② 基-施策34	・魅力ある有島記念館として来館者の増と有島文学の普及・発信の拠点としての充実を図る	H27年3月	伊藤	B	A
	4	有島記念館施設の検討	・老朽箇所改修検討 ・休憩・軽食などの検討	2-(3)-③ 11-② 基-施策34	・特色ある記念館の存続と未来への施設伝承がされる	H27年3月	樋口	B	A
	5	常設展示・企画の実施	・常設展示の一部入替 ・文化イベントの実施 ・企画展の実施	11-② 基-施策34	・新たな有島の発見がされる ・魅力ある展示による集客 ・記念館の活性化が図られる	H27年3月	伊藤	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・定型業務の見直し、確認、工夫改善	2-(1)-⑤	・給食従事者の連携と業務効率化	H27年3月	高田	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・社会保険による生活習慣病予防健診の実施	4-(4)-⑤	・調理員の安定的業務の遂行	H27年3月	高田	A	A
	3	給食費の見直しの検討	・給食費の家庭負担の適正な軽減検討	3-(4)-②	・安心した子育て環境	H27年3月	高田	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・毎日朝、夕及び随時の報告、連絡、確認	4-(6)-⑦	・業務情報の共有 ・報告、連絡、相談の徹底	H27年3月	高田	B	A
B 施策	1	食材の安心、安全の確保	・食材産地の選定、選別の徹底 ・放射能検査の実施(1都16県を中心)	(9)-②	・安全な給食の提供 ・保護者の不安の解消	H27年3月	高田	B	A
	2	栄養士の配置	・H23に退職した後継栄養士の安定的な配置	(9)-②	・共同調理場としての安心、安定した給食の提供	H27年3月	高田	B	A
	3	食育教育の推進	・栄養教諭による児童生徒への食育教育の実施	(9)-②	・健全な食生活の実践	H27年3月	高田	B	A
	4	給食費収納対応	・収納管理の徹底 ・滞納を発生させない取組み	(9)-②	・給食費の公平・適正な負担の確保	H27年3月	高田	B	A
	5	日常的な衛生管理の徹底	・調理員の日常的な衛生確認 ・衛生研修の実施	(9)-②	・食中毒の予防 ・安全な給食提供	H27年3月	高田	B	A
	6	給食費の見直しの検討	・状況に即応した給食単価の設定	(9)-②	・保護者等の負担に転嫁することのない食育の推進	H27年3月	高田	B	A
	7	良質な給食の提供	・献立の検討、研究 ・調理方法の効率化等の改善 ・使用食材の研究 ・栄養士のノウハウの伝承	(9)-②	・給食を通じた食育の推進	H27年3月	高田	B	A
	8	アレルギー対応	学校、保護者との連携による対応	(9)-②	・安心安全な給食摂取	H27年3月	高田	B	A
	9	施設、設備の維持管理	・計画的な施設、設備の維持管理	(19)-⑤	・施設の長寿命化 ・衛生管理の適正化	H27年3月	高田	B	A
	10	給食配送車の充実	・効率的給食車の更新検討	(19)-⑤	・安定的で、衛生的な給食の提供	H27年3月	高田	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・職員間での業務確認	2-(1)-⑤	・職員との連携 ・保育記録等、業務内容の検討	H27年3月	酒井	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康診断等の早期受診	4-(4)-⑤	・業務内容の把握 ・業務分担、協力体制の整備	H27年3月	酒井	B	A
	3	執務環境管理(退庁時機の上は滑走路)	・ファイリングシステムのルールの励行	2-(1)-①	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	酒井	B	A
	4	朝礼・終礼の実施等課内の情報共有	・朝礼での業務確認の徹底 ・職員会議での情報の共有・確認 ・月反省での職員の問題意識の共有	4-(6)-⑦	・情報共有 ・業務の共通認識及び迅速化	H27年3月	酒井	B	A
	5	安心安全な給食の提供	・食材放射能汚染検査の実施 ・給食便りによる産地通知 ・業者との連携	1-(4)-① 基-施策5	・園児の安全安心な給食の提供	H27年3月	酒井	B	A
	6	施設の管理運営の効率化	・老朽化に対する適切な維持管理 ・園児数増による対応 ・H29年度増築に向けての検討	2-(3)-①	・老朽化に伴う施設寿命の維持 ・園児数増による増築等の検討	H27年3月	酒井	B	A
	7	保育資質・技能の向上	・先進地視察の実施 ・外部講師による研修 ・職員の積極的な研修参加と全体交流	4-(5)-⑦ 基-施策1	・今後の保育業務における資質の向上	H27年3月	佐藤	B	A
	8	保護者(利用者)の意見反映	・保護者の意見の聴取 ・必要な改善の即時実施 ・保護者アンケートの実施	4-(6)-4 基-施策10	・保護者の意見を反映した保育の運営	H27年3月	園長	B	A
B 施策	1	地元産食材の確保	・町内における年間を通じた地元食材の確保 ・センター菜園での食材確保	15-④ 基-施策5	・安心・安全な食材の確保	H27年3月	酒井	B	A
	2	ALTの活用・インターナショナルスクールとの交流	・ALTによる3歳児以上クラスとの交流 ・インターナショナルスクールとの供す及び児童との交流	9-③ 基-施策35	・国際化に対応した教育	H27年3月	園長	B	D
	3	特別支援体制の充実	・特別支援研修への積極的参加と特別支援の理解を図る。 ・教育支援会議との連携	9-① 基-施策15	・特別支援に対する研修 ・個別指導計画の検討 ・フェイスシート活用と小学校との連携	H27年3月	佐藤	B	A
	4	保育料の年度内納入及び滞納保育料の収納対策	・定期的な督促 ・個別相談 ・特別徴収の利用	19-② 基-施策10	・公平な保育料の納入 ・保育財源の確保	H27年3月	酒井	B	A
	5	保護者に対する情報の提供及び懇談会の実施	・園便り、クラス便り等の内容充実 ・クラス、全体懇談会の定期的開催 ・個人懇談の実施	15-④ 基-施策10	・保護者との意思疎通 ・保育の充実	H27年3月	佐藤	B	A
	6	認定こども園対応の検討	・今後の国の子育て施策に対応した認定子ども園の検討	15-①③④ 基-施策1	・新二セコ町子育て支援計画	H27年3月	酒井	B	A
	7	防災対策 健康管理 外部団体との交流	・児童福祉法等法律に基づく防災計画の策定 ・原子力防災避難訓練実施 ・町と連携した防災対策 ・園児の健康管理状況の把握 ・関係団体等との交流	9-① 13-③ 15-④ 17-① 基-施策1 基-施策4	・園児の安全対策 ・職員園児の健康管理 ・地域等との連携及び資質向上	H27年3月	園長	B	A
	8	フッ化物洗口の実施	・保護者の理解を図る ・町・道との連携による効率的な運営 ・関係職員の施策に対する共通認識の形成	13-③ 13-⑤ 基-施策4	・園児の健康管理 ・生活習慣の意識付け	H27年3月	園長	B	A
	9	長期的な視点での保育計画を踏まえた施設の拡充及び適正な職員数の精査	・入園見込み児童の把握 ・効率的な施設の改善計画 ・適正人員配置の精査 ・関連制度の調査・研究(財源確保含む) ・必要に応じた研修等職員の学習	15-④ 基-施策1	・待機児童の解消 ・的確な保育サポート ・安心で快適な児童の園生活 ・保育スタッフの効率的配置(負担軽減)	H27年3月	酒井	B	A
	10	小学校との交流と円滑な接続と継続性の確保	・各小学校等の連携 ・園児と児童との交流	教育計画 目標1-2	・授業参観の実施 ・教職員の意見交換 ・合同研修	H27年3月	園長	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

区分	No	職務目標 (主な職務)	職務内容	計画体系	期待される 成果・指標	完了時期	主となる 担当者	目標達成状況	
				A 新行革計画 B 総合計画				9月	3月
A 業務改善	1	定型業務の見直し、工夫【必須項目】	・職員間での業務確認	2-(1)-⑤	・職員との連携 ・保育記録等、業務内容の検討	H27年3月	酒井	B	A
	2	職員の健康管理【必須項目】	・職員の健康状態の把握 ・健康診断等の早期受診	4-(4)-⑤	・業務内容の把握 ・業務分担、協力体制の整備	H27年3月	酒井	B	A
	3	執務環境管理(退庁時の上は滑走路)	・ファイリングシステムのルールの励行	2-(1)-①	・情報の適正管理 ・文書管理条例の遵守	H27年3月	酒井	B	A
	4	子ども・子育て新システム制度の理解	・子ども・子育て新制度についての研修と理解	4-(6)-④ 基-施策1	・次期子育て支援計画に向けた国との整合性を図った町の計画策定	H27年3月	青木	B	D
	5	ラジオニセコによる情報発信強化	・支援センターでの行事等連絡の情報発信	4-(6)-③ 基-施策1	・子育て講座等育児に関する情報共有	H27年3月	青木	B	A
	6	子育て支援の将来目標の設定	・長期視点にたった子育て支援体制の将来目標の検討及び設定	4-(6)-④ 基-施策1	・子育て支援体制の充実	H27年3月	酒井	B	D
B 施策	1	支援拠点事業「おひさま」の開設及び充実	・子育て中の親子の交流 ・子育ての相談 ・子育ての情報交換 ・アンケートの実施	15-① 基-施策1・10 教育計画 目標1-1	・親子交流の設定等の子育て支援	H27年3月	青木	B	A
	2	子育て支援の充実	・一時保育事業の実施 ・休日保育事業の実施	15-④ 基-施策1 教育計画 目標1-1	・母親のリフレッシュでの預かり実施 ・就労、緊急時等の子育て支援	H27年3月	青木	B	A
	3	託児事業の実施	・託児事業の今後の方策	15-④ 基-施策1	・子育て中の参加者希望者の支援	H27年3月	青木	B	A
	4	出張遊び教室の開催	・川北・近藤地区へ出張教室	15-③ 基-施策1	・地域の子育て支援	H27年3月	青木	B	A
	5	育児団体の育成	・ボランティアの育成	15-③ 基-施策1	・地域の子育て支援	H27年3月	青木	B	D
	6	他の機関等との連携	・保健師との連携事業の実施 ・あそぶっくとの交流連携	15-③ 基-施策1 基-施策10	・子育て支援、交流の促進	H27年3月	青木	B	A
	7	子育て講座の内容充実	・読み聞かせ、ストレッチ、トールペイント、漬物講習、人参堀、親と子の性などの多彩な講習会の実施 ・地域の方にも理解してもらえる講座の実施検討	15-① 基-施策1 基-施策10	・子育て支援 ・保護者間の交流 ・子育てに対する地域の理解	H27年3月	青木	B	A
	8	次世代育成	・妊婦、母親と高校生との交流	15-① 基-施策1 基-施策10	・生命の尊さや育児への期待	H27年3月	青木	B	A
	9	次世代育成支援対策行動計画の推進	・地域子育て支援拠点事業の実施 ・一時保育事業の実施	2-(2)-③ 基-施策1 基-施策10	・国の子育て等推進計画に基づき財源補償の基にした支援策	H27年3月	酒井	B	A

※「目標達成状況」 A:達成 B:取組中 C:未達成 D:次年度へ繰越等

